

第二十六回帝國議會
衆議院

砂糖消費稅法中改正法律案外七件委員會會議錄(速記)第五回

會議

明治四十三年二月二日午前十時五十分開議

出席委員左ノ如シ

中倉 萬次郎君	乾 龜松君	綾部 惣兵衛君
竹内 正志君	菊池 侃二君	關田 嘉七郎君
柏原 左源太君	手塚 正次君	肥後 幸盛君
的野 半介君	飯田 精一君	佐野 春五君
中村 啓次郎君	稻村 辰次郎君	有田 源一郎君
中村 豐次郎君	藏内 治郎作君	河上 英君
夏井 保四郎君	矢島 浦太郎君	阪 泰碩君
松田 吉三郎君	笠川 繼孝君	井上 傳作朗君
岩下 清周君	柵瀬 軍之佐君	遠藤 吉平君
三土 忠造君	近江谷 榮次君	

出席政府委員左ノ如シ

大藏省主稅局長 菅原 通敬君
農商務省鑛山局長 磯部 正春君
大藏書記官 吉川 良矩君

委員武富時敏君辭任ニ付昨一日其補缺トシテ柵瀬軍之佐君選舉セラレタリ
本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

織物消費稅法案

賣藥稅法中改正法律案

砂金採取地稅法案

鑛業法中改正法律案

○理事(中倉萬次郎君) ツレハ是ヨリ砂糖消費稅法中改正法律案外七件ノ委員會ヲ開キマス、先ヅ織物消費稅法ヨリ順次質問ヲ始メマス

○菊池侃二君 織物消費稅ニ付テ、毛織物ノ百分ノ十五ヲ他ノ織物ト同様ニ二十減セラレル案ニナツテ居ルデアリマス、テ勿論減額スルコトニ付テハ異存ノナイコトデアリマス、其外毛織物ヲ同様ニスレバ、輸出ヲ増ストカ、或ハ輸入ヲ防グトカ、或ハ又此毛織物ノ事業ガ發達スルコト云フヤウナ意味ヲ含シテ居ルデアリマセウカ、要スルニ其改正ノ趣旨ヲ承リタイノデアリマス

○政府委員(菅原通敬君) 毛織物ノ消費稅率ヲ現行從價一割五分ニナツテ居リマス、一割ニスルト云フコトハ、毛織物以外ノ織物ノ消費稅ノ稅率ガ、一割ニナツテ居リマス、ソレト同様ニシテ統一ヲ保タシメルト云フコトガ目的デアリマス、ツレデ其統一ヲ保ツノ必要ト申シマス、元來同様ナル織物ヲ其種類ニ依ッテ稅率ヲ異ニ致シテ置キマス、云フコトハ、彼是ノ間ニ不權衡デアアル、不公平デアアル、故ニ其公平ヲ保ツ

云フコトガ、統一ヲ計ラウト云フコトノ目的ニナツテ居ルデアリマス、ツレデ御承知ノ通り此毛織物稅ト云フモノガ、三十七八年戰役ニ際シテ、第一項ノ非常特別稅トシテ一割五分ノ課稅ガ設ケラレタデアリマス、ソレデ第二項ノ非常特別稅トシテ毛織物以外ノ織物ニ付テ課稅スルト云フコトデアリマシテ、其際ニ政府案トシテ一割五分ノ課稅法ヲ取ツデアリマス、然ルニソレガ議會ニ於テ修正ニナリマシテ一割ト云フコトニナリマシタ、茲ニ於テ毛織物ト毛織物以外ノ織物トノ間ニ課稅ノ率ヲ異ニスルコトニナリマシタ、ツレデ此稅法施行ノ結果ニ付テ見マス、毛織物ト毛織物以外ノ織物トノ間ニ、稅率ヲ異ニシテ居ルタメニ、ヤハリ當初ニ於テ心配致シマシタ課稅ガ、不公平デアルト云フコトノ結果、毛織物ノ消費ガ漸次少クナルヤウナ傾向ヲ以テ參ツタ、其少クナルト云フコトハ、其毛織物ノ消費ガ毛織物以外ノ織物ノ上ニ移轉スルト云フ傾向ヲ以テ參ツタ、勿論毛織物ノ消費高ガ減シタト云フコトハ、他ニ又大ナル原因ガアルデアリマス、即チ戰時中デアリマシテ毛織物ハ軍需品ニ多ク使用セラレテ居タモノガ、追々其方ノ需要ガ少クナツタト云フコトハ、毛織物ノ消費ガ減少シタト云フコトハ大ナル原因デアリマス、ケレドモ毛織物ノ稅率ト毛織物以外ノ稅率トノ間ニ、權衡ヲ失シテ居ルタメニ、毛織物ノ消費ガ毛織物以外ノ織物ニ多少移轉シテ往クト云フ傾向ガアルマス、是ハ爭フベカラザル事實ト認メテ居ルデアリマス、故ニ茲ニ課稅ノ公平ヲ保ツト云フコトニナリマス、其結果トシテ從來幾ラカ、毛織物ノ消費ガ、減シテ來テ居タト云フモノヲバ押ヘテ、普通ノ消費狀態ニ引直スコトガ出來ヤウト思フ、ソレハ結果デアリマス、尙モウ一ツノ結果トシテ唯今御尋ネニナリマシタ通り、或ハ輸入ヲ減シ輸出ヲ増スト云フヤウナコトハ、勿論直接ノ目的トハ致シテ居ラナイデアリマス、ケレドモ多少夫等ノ方面ニ向ッテ、好影響ヲ與ヘルニ至リハセヌカト云フ位ハ考ヘテ居リマス、ケレドモツレハ改正ノ主眼トナツテ居ルデアリマセヌ

○關田嘉七郎君 私ハ此織物稅ニ付テ御尋致シマス、第一ニ御尋致シマスノハ稅法ノ第一條ニ織物ニハ本法ニ依リ消費稅ヲ課スデアリマスガ、織物ト云フ文字ノ定義ヲ與ヘル必要ガアリハセヌカト思ヒマス、ナセ織物ノ定義ヲ與ヘネバナヌカト云ヘバ、織物消費稅發布以來織物ノ定義ト云フモノガ、政府ノ方針ハ始終變更シテ居リマス、政府ノ今日マデ取リマシタ方針ニ依レバ、三十八年ノ一月織物ノ範圍ヲ極メテ稅ヲ徵收シタ、續イテ明治四十二年ニナリマシテ其範圍ヲ變更シタ、サウ云フヤウナモノデドウ云フモノガ織物ト稱スベキカト云フ解釋ガ極ツテ居ラヌ、其爲メニ當業者ニ於テハ屢々爭ガ起ル、若クハ行政訴訟ニナツテ種々ナル惡影響ヲ蒙リマス、當業者ノ受クル苦痛ハ消費稅以外ノ煩雜ナル苦痛ヲ當業者ニ與フルト云フ結果ニナツテ居ル、一例ヲ申シマス、京都ニアリマシタ例デアリマスガ、三十八年ニ織物ノ範圍ト云フモノヲ極メタトキニ、織物ノ範圍以外トシテ取扱ツテ居テ徵稅ヲセヌコトニナツテ居タ神官服、如ク仕立上ゲタルモノト云フコトデ、仕立上ゲタルモノハ織物稅ハ課セヌト云フコトニナツテ居タ、サウ云フコトノタメニ神官服ニハ課稅ヲセヌト云フ規定ニナツテ居リマシタノデ、京都ニ於ケル神官ノ

祭服ヲ造リマスモノハ、課稅外販賣シテ居タ、ソレガ明治四十二年ニナッテ此規則ヲ變ヘマシテ、今度ハ衣服ニ仕立タモノモ課稅スルコトニナッテ、其事ヲ當業者ハ知ラズシテ其儘販賣シテ居タ、凡ソ一年モ經テカラ稅務官吏ガ見出シテ、一年ハカリ前カラ賣シテ居タモノニ課稅ヲシヤウトシタ、ソレガ爭トナッテ未ダニ爭ウテ居ル、斯ウ例ハ他ノ地方ニモ多クアラウト思フ、政府ハ織物ナルモノハ如何ナル範圍ノモノヲ織物ト認メテ居ルカ、是ハ大明カニスル必要ガアリハセヌカト思ヒマス、當局者ノ考ハ如何デアリマスガ、第二ニ承リタイノハ、ヤハリ法文ニ依テ御尋ネスル方ガ便利ト思ヒマスガ、第三條ニ製造者ガ自己又ハ家族ノ用ニ供スルトアリマスガ、家族ナルモノハドウ云フモノヲ家族ト認メラレテ居ルカ、最モ今日マデ屢々自家用ノ織物ト云フコトニ付テ、織物稅實施ノ上ニ屢々面倒ガ起ッテ居ル問題デアリマスカラ、第三條ノ第二項ノ意義ヲ明細ニ御答ヲ願ヒマス、ソレカラ第三條第四條ニアリマス「消費稅ニ相當スル印紙ヲ貼用」ト云フノハ、今日マデモ非常特別稅ノ折ニモ、相當價格ノ印紙ヲ貼用スルコト云フコトハ、物品ノ上ニ非常ニ妨ガ起ル、取引ノ上ニ非常ニ害ガ起ルノデ、相當印紙ヲ貼用スルコト云フコトハ當業者ニ於テモ政府ト交渉シテ貼用セヌ方法ヲ取ルコトニナッテ居ル、所ガ今度ノ法律ニ依リマス引取人ガ納付スルガ、賣藥ノ如ク相當ノ印紙ヲ貼用シナケレバ賣買ガ出來ヌヤウニ見エテ居リマス、是ハ相當印紙ヲ貼用スルコト云フノハ、ドウ云フヤウナ實際ノ取扱方ヲナサル見込カ、實施ノ狀況ニ付テ詳シク御答ヲ願ヒタイ、ソレカラ次ニ第四條ニ御尋ヲ致シマスノハ、今迄ノ法律ニ依ルト、非常特別稅法ニ依レバ織物稅ナルモノハ、製造ニ直接責任ヲ負フテ居ル製造家ガ納付スルコトニナッテ居ル、本法ニ依レバ今迄モ織物ノミニ應用シテ居ル引取稅、即チ引取人ガ當面ノ責任者トシテ納稅スルコトニナッテ居ル、ツマリ徵稅ノ根本ニ於テ從來ノ法律トハ其趣キヲ異ニシテ居リマス、唯政府ノ云フ本法ヲ設ケテ理由トシテ御答ニナルトコロハ、單純ナ織物ト毛織物以外ノ織物ノ稅率ノ上ノ權衡ヲ保ツノミニ如ク御答辯ニナッテ居ルガ、其内容ニ於テ徵稅ノ根抵ニ於テ既ニ異ッテ居ルノデアル、徵稅ノ根抵ヲ異ニシテ理由、製造稅ハ何故ニ引取稅ニ變更スル必要ガアッテ變更スルノデアルカ、此詳細ナル理由ヲ御尋ネシテ見タイ、ソレカラ當局者ノ御答ニナリマシタコロニ依リマス、今迄ト徵稅ノ方法其他ニ付テハサッパリ異ナッテ居ラス、唯單純ニ毛織物ト毛織物以外ノ間ノ課稅ノ公平ヲ保ツタメデアルト云フ御答デゴザイマスガ、果シテ然ラバ之ニ對スル施行法ハドウ云フモノカ、出來得ルナラバ今後發表サル、施行法ノ内容ヲ私ハ承知シタイ、ソレカラ是ハ稅法ノコトデハゴザイマセヌガ、此稅法其物ニ關係ガゴザイマスカラ御尋ヲシテ置キタイノハ、政府ノ吾々ニ配布サレタ參考書ニ依ッテ見マスルト、歲入ノ上ニ於テ織物稅法ナルモノハ毛織物稅ノ百分ノ五減シタ歲入ノ減少ノ、意外ニ歲入ニ於テ百分ノ三ノ增收ヲ見テ居ル、百分ノ三ノ增收ヲ見マシテ理由、毛織物及毛織物以外ノ上ニ於テ百分ノ三ノ增收ヲ見込シテ理由ハドウ云フノデアルカ、同ジク參考書ノ第一表ナルモノニ依ルト、今日迄ノ平均ノ歩合ヲ見ルト、輸入ノ織物ニ於テ歲々約一割五分ハカリノ減少ニナッテ居ル、内地ノ製造ノ織物ニ付テハ約一割ハカリノ増ニナッテ居ル、尙第二表ニ依ッテ見ルト徵稅價格、織物ノ課稅價格ナルモノハ毎年ノ平均ニ依ルト百分ノ二弱ノ增收ニナッテ居ル、百分ノ二弱ノ增收デアルニ拘ラズ、尙本年ニ於テ歲入ヲ百分ノ三ノ增收ヲ見込シテ理由ハドウ云フノデア

ルカ、殊ニ四十三三年ニ於ケル民間ノ狀況ハ、前年ヨリ尙不景氣ノ聲ヲ立テ、居ルニ拘ラズ、今迄ノ平均百分ノ二弱ヨリ尙進シテ百分ノ二ノ增收ヲ見タルハ、恐ラク稅務官吏ヲシテ織物稅ナルモノ、上ニ誅求ヲ試ミル目的デ、斯ウ云フ百分ノ二ト云フ增收ヲ見ラレタノデアアルマイカ、以上ノ點ニ付テ詳細御答辯ヲ煩シタイ

○政府委員(菅原通敬君) 第一ノ御尋ハ稅法ノ上ニ織物ノ定義ガ掲ゲテ居ラスメニ、織物ノ範圍ガ極ッテ居ラス、故ニ收稅官吏ノ見込ニ依ッテ或ハ時ニ狹ク極リ、或ハ時ニ之ヲ廣ク解スルコトガアッテ、當業者ガ甚ダ適從スルコロヲ知ラヌヤウナコトデアッタ、織物ノ定義ヲ掲ゲテ其範圍ヲ明確ニスル必要ガアルデナイカ、斯ウ云フ仰セデアリマス、若シ織物ニ對シマシテ定義ヲ掲ゲルコトガ出來、而シテ其範圍ヲ明確ニ定メルコトガ出來マスモノデアラナラバ、政府モ何時ニテモ御同意ヲ致シマス、政府ニ於テ織物ノ定義ヲ如何ニ決定メテ、其範圍ヲ明確ニスルコトガ出來ラナラバヤリタイト云フコトニ付テハ、餘程多クノ考慮ヲ費シマシタ所ガ、中、一口ニ織物ト云ヘバ極メテ簡單デアル、誰ハニモ直チニ分ルヤウナモノデアリマスガ、諸廣ク之ヲ見渡シテ見ルトナカノ範圍ヲ明確ニ定メテ以テ極メテ譯ケニ參リマセヌ、寧ろ是ハ變通ノ人ノ眼デ以テ織物ト稱スルモノハ織物トシテヤルガ一番簡單デアル、即チ常識ノ判斷ニ於テ是ガ織物デアルト云ヒマシタナラバ、是程確カナコトハナイカラ、常識ノ判斷ニ任セルガ宜イ却テ法文ヲ以テ定義ヲ揭ケルトソコニ窮屈ガ生シテ無理ナルモノヲ引込ム恐レガアル、寧ろ定義ヲ掲ゲヌデ人ノ常識ノ判斷ニ依ッテ織物ノ判斷ヲ極メテ最モ相當ダト云フノデ、定義ヲ掲ゲルコトハ致シマセヌ、併ナガラ若シ定義ヲ掲ゲルコトガ宜シイ、而シテ其爲ニ織物ノ範圍ガ明確ニナルト云フ御案デアリマシタナラバ、ソレニ付テ御同意スルコトヲ憚ラヌノデアリマス、ソレ何カ織物稅ヲ施行致シマシテ以來織物ノ範圍ガ極ラヌタメニ、前ニハ織物ニシテ居ラナカッタモノヲ今度ハ織物トシテ稅ヲ取ルコトニナッタタメニ、迷惑ヲスルコトニナッタト云フ事例ヲ引イテ御説デアリマシタガ、如何ニモ多少其嫌ハアッタノデアリマス、ト云フノハ能ク事柄ヲ申シマス當初織物稅ヲ施行スル場合ニ於テハ、未ダ施行ニ慣レテ居ラスノデアリマス、ソレレ官民共ニ其事ニ慣レテ居リマセヌノデ、一體是ハ織物トシテ課稅スベキモノデアルカ否カト云フコトノ疑ガアッタ、ソレハ全國到ル所ニ多少、ハアルノデアリマス、サウ云フモノヲ總テ之ヲ中央ニ集メ織物デアルヤ否ヤト云フコトヲ明ニ判別スレバ宜イノデスガ、何ニセイ無數ノ織物デスカラ、悉ク是ガ統一ヲ計ルト云フコトハ出來兼ネテ居タノデアリマス、ソレレ或地方デハ之ヲ織物トシテ居タガ、或地方デハ織物トシテ居ナカッタト云フノデアリマス、然ルニソレレ是ハ織物トシテ課稅スベキガ相當デアルト云フコトヲ本省デ極メマシタノデ、從來サウ云フモノヲ織物トシテ課稅シテ居タ所ハ何等影響ハナイガ、織物トシテ課稅シテ居ナカッタ所ハ新ニ課稅スルコトニナッタノデアリマス、ソレレ是ハ課稅ニ付テ各地方ニ於テ區別ガアッテハナラヌ、成ルベク統一ヲ保タナケレバナラヌト云フ必要上已得ザル結果ト思ヒマス、ソレカラ例ニ御引キニナリマシタ神官服デアルトカ、其他蚊帳ノ仕立タルモノトカ、衣服ニ縫フタモノナドハ以前ハ織物トシテ課稅シナカッタノデ、全ク今御説ノ通りデアリマス、其理由ハ稅法ニ織物稅ト書イタル故ニ、織物ニ對スル課稅デアル、然ルニ其品物ハ織物ノ形體ヲ失ッテ居ルカラ織物デナイ、ソレニ課稅スルハドウ云フモノデアルカト云フ疑義ノ下ニ、暫ク課稅シナカッタノデアリマス、所

ルカ、殊ニ四十三三年ニ於ケル民間ノ狀況ハ、前年ヨリ尙不景氣ノ聲ヲ立テ、居ルニ拘ラズ、今迄ノ平均百分ノ二弱ヨリ尙進シテ百分ノ二ノ增收ヲ見タルハ、恐ラク稅務官吏ヲシテ織物稅ナルモノ、上ニ誅求ヲ試ミル目的デ、斯ウ云フ百分ノ二ト云フ增收ヲ見ラレタノデアアルマイカ、以上ノ點ニ付テ詳細御答辯ヲ煩シタイ

ガ一方ニ今ノ蚊帳地トカ衣服地トカ云フ地デ以テ出ストキハ課税ニナリ、是ガ蚊帳ニ仕立テ衣服ニ仕立テ、織場テ出ルトキハ課税ヲ免ル、ト云フノデ、此無税ノ品物ガ非常ニ出テ來ル、是デハ其間ノ權衡ガ取レヌト云フコトニナルデアリマス、元來此織物稅ナルモノハ衣服ニシルトカ、蚊帳ニシルトカ云フ其如何ニ關セズ、稅ヲ取ルト云フ方針カラ出テ居ルノデ、其物ガ着物ニナッテ出ヤウガ蚊帳ニナッテ出ヤウガ、稅ヲ課セラルベキモノデアアル、即チ織物製造場ノ門ヲ潛ルモノハ蚊帳ニナッテ出ヤウガ着物ニ仕立テタモノデアラウガ、其物ニ何時カ課税スル時期ガナケレバナラヌト云フノデアッテ、ソレガ又公平ナル處置デアルト云フコトニナッタデアリマス、夫故ニ是等ハ以前ハ課税ヲ受ケナカッタガ、後ニナッテ課税ヲ受ケルコトニナッタ、サウ云フ關係デアリマス、就テハ今日マデ課税シナカッタモノニ課税スルノデアアルカラ、急ニスルト云フコトヲセズ、必ラス相當ノ猶豫期間ヲ置イテ當業者ヲシテ之ヲ知ラシメルト云フ手段ヲ執ッタデアリマス、決シテ是ニ付テハ急激ノ變更ト云フヤウナ處置ハ執ッテ居ラナカッタデアリマス、ソレデ尙申上ゲマスガ、此度第十三條ト云フモノヲ設ケマシタデアリマス、是ハ現行ノ法律ニハ無イノデス、ソレハ「織物製造者ハ同一ノ場所ニ於テ織物ノ販賣業又織物ヲ原料トスル製造業ヲ兼營スルコトヲ得」ト云フ規定ハ、此後段ノ方ニアル「織物ヲ原料トスル製品ノ製造業ヲ兼營スルコトヲ得」ト云フ規定ハ、現行法ニハ無カッタデアリマス、ソレヲ今度加ヘタデアリマス、但シ政府ノ認許ヲ得織物ノ製造場ト販賣物又ハ織物ヲ原料トスル製品ノ製造場トヲ區別シタル場合ハ此ノ限ニ在ラス」トシテ、此原則トシテ兼營ハ出來ナイガ、政府ノ認許ヲ得テ區畫ヲ設ケテヤルコトハ出來ルト云フコトヲ設ケタデアリマス、ソレハドウ云フモノカト云フト、今申上ゲタ衣服トカ蚊帳トカ云フモノニ對シテ、課税スルコトガ出來ルト云フコトヲ明確ニシテ爭ノナイヤウニシタデアリマス、今マデハ理論ノ上カラ權衡ノ上カラ斯クナケレバナラヌト云フコトヲ設ケテ居ッタガ、今度ハ法律ノ明文ヲ以テ必ズ其物ニハ課税スルモノデアルト云フコトヲ明カニシタデアリマス、ソレデアリマスカラ御心配ニナルヤウナ定義ヲ設ケルト云フヤウナコトニ付テノ必要モ、幾ラカ御考ニナッタヨリハ減ジテ來ハシナイカト、斯ウ考ヘルノデアリマス、ソレカラ第一ノ御尋ニナリマシタ、第二條ノ「製造者カ自己又ハ其家族ノ用ニ供スル爲自ラ製造シタル織物」ト云フモノ、解釋デアリマスガ、現行法ニ於テハ「製造者ノ自用ニ供スル織物」ト單ニ書イタルノデス、ソレデ今回ハソレヲモット細カク且明カニ規定シタデアリマシテ、現行ノ規定デアルト御説ノ通り如何ニモ範圍ガ曖昧デアルノデスガ、今度ノ規定ニナリマスト云フト、ソコガ餘程明確ニナッタラウト思フデアリマス、ソレデ家族ト云フ文字ハドウ云フ意味デアルカト云フト、先ヅ他ノ法律ニ書イタル家族ト云フ即チ民法上ニ於ケル家族ノ意味ト別段變タコトハナイデアリマス、普通御考ニナルトコロノ家族ト云フモノニ御解釋ニナッテ差支ナイト思ヒマス、ソレカラ第二ニ御尋ニナリマシタ第四條ノ但書、ソレカラ第五ニ御尋ニナリマシタ、毛織物トソレ以外ノ課税方法ヲ異ニスルニ至ッタ理由、是ハ併セテ申上ゲタ方ガ宜カラウト思ヒマスカラ、合セテ申上ゲマス、此織物消費稅法改正ノ理由トシテハ、唯稅率ノ權衡云々ノミデ、此毛織物以外ノ織物ト毛織物ト同一ニシテハイカヌト云フノデ、是レガ課税方法ニ異ニシタ理由ニ付テハ十分ノ説明ハナイト云フコトデアリマシタガ、此課税方法ノ變ハリマシタト云フコトニ付テモ、改正ノ一ノ理由ガ含マレテ居ルコトヲバ説明申上ゲタ答デアリマシタガ、

或ハ未ダ十分デナカッタカト思ヒマス、ソレデ御承知ノ通り今マデハ毛織物ニ就テハ製造所、稅關又ハ保稅倉庫ヨリ引取ルトキニ之ヲ納付スルコトニナッテ居ル、ソレカラ毛織物以外ノモノニ就テハ、製造所、稅關、又ハ保稅倉庫ヨリ織物ヲ輸出スル前ニ、之ニ相當印紙ヲ貼用シ納稅スベシトナッテ、大分違ッテ居ッタデアリマス、併ナガラ毛織物以外ノ織物ニ就テハ、萬御承知ノ通り印紙ノ納付ノ方法ト云フモノハ、多ク實際ニ行ハレテ居ラナカッタデアリマス、或部分ハ行ハレテ居ッタデアリマスガ、多クハ行ハレテ居ナカッタデアリマス、ソレデ多ク行ハレテ居リマシタノガ但書ニナッテ居ル所ノ輸出前織物ノ額ニ相當スル稅金ヲ納付シ、織物稅ノ納付濟ノ調印ヲ受ケタル印紙ヲ貼用輸出スベシト云フ此規定ガ行ハレテ居リマシタ、實際ニ於テハ織物ヲ製造所稅關又ハ保稅倉庫デ引取ルトキニ、現金ヲ以テ納付スル所ノ方法ニナッテ居ッタデアリマス、是ハ先日申上ゲマシタ通り、印紙ノ納付ノ方法ニ依ルト云フコトハ、非常ニ當業者ノ迷惑トスル所デアッタモノデアリマスカラ、其方法ヲ現金納付ノ方法ニ依ラシメタデアリマス、例外ノ方ガ原則トナッテ、原則ノ方ガ例外トナッタデアリマス、ソレデ其方法ハドウデアアルカト申シマスルト、是ハ毛織物ノ課税方法ト毫モ違ッテ居ラナイデアリマス、唯今調ベマシタ所ニ依ルト、今マデハ製造人ニ對スル課税デアッタヤツガ、今度ハ引取人ニ於テスル課税トナッタ、課税方法ノ根底ニ於テ何カ違ッテ來タモノガアルト云フ御考ヘノヤウデアリマスガ、私共見ル所デハサウデナイデアリマス、全ク是ハ唯同ジ事柄ヲ言葉ヲ違ヘテ規定シタニ過ギナイデアリマス、毛織物消費稅ノ方ニ於キマシテ、引取人ハ之ヲ納付シテ引取ル、引取人ナル者ハ誰デモ構ハヌ、製造者デモ宜シケレバ仲買人デモ又販賣人デモ誰デモ構ハナイ、現實其織物ヲ製造所カラ引取ル者ガ納税スルノデアル、斯ウ云フコトニナッテ居ルデアリマス、ツマリ多クノ場合ニ於テハ製造人自カラガヤリ引取人トナッテ納税スルトガ多イデアリマス、ソレカラ毛織物以外ノ織物ニ就キマシテモ同様デアリマス、今マデノ實際ノトコロガサウデアアル、製造人ガ現金納付シテ、サウシテソレヲ引取テ行クト云フコトデアリマス、又仲買人ガ現金ヲ納メテ引取テ行クト云フコトデアリマス、兔モ角モ事實織物ヲ其場所カラ引取テ行ク者ガ、ソレガ納稅義務者デアルト云フコトニナッテ居レバ、今マデノ製造人稅デアッタヤツガ此後買入ノ時カ、引取リノ時ト云フヤウナ變化ハ決シテ起ラス積リデアリマス、ソレデ纏ッテ第四條ノ但書ノ場合ニ就テ申上ゲマスガ、是ハドウ云フ場合ニ起ルノデアアルカト申シマスルト、山間僻地ノ極メテ不便ノ地等ニ於キマシテ織物ヲ織出シテ其検査ヲ受ケナケレバ賣出スコトガ出來ナイト云フコトガアル、買人ガ來テ居ルノニ、ソレヲ賣出スコトガ出來ナイ、所ガ検査ヲ受クルコトハナカノ、收稅官吏ノ居ル所ニ道ガ遠クテ間ニ合ハヌト云フヤウナ場合ニ於テ、必ズシモ收稅官吏ノ検査ヲ經ザレバ賣出スコトガ出來ナイト云フコトニナッテ居リマス、大分迷惑ヲスルノデアリマスカラ、サウ云フ場合ニハ收稅官吏ノ検査ヲ受ケナクテモ、其品物ニ印紙ヲ貼ッテ賣ッテモ宜イト云フ、極メテ特別ナル場合ニ於テ適用サセレ積リデアアルノデアリマス、ソレカラ之ニ對シテ倉庫法ノ法案デモアルナラバ見タイト云フ仰セデアリマシタガ、倉庫規則ハ多少ノ改正ハ致ス積リデアリマス、併ナガラ今申上ゲル通り毛織物ノ以外ノ織物ニ對スル課税ノ方法ノ如キハ、毛織物ト全ク同様ニナリマスカラ、別段新ナル規定ヲ必要トセヌ、ツマリ現在ノ規定ノ中ニ或部分ヲ加ヘル、其或部分デ加減シタル所ノモノガ倉庫規則トナッテ

現ハレルラウト云フ位ノコトデアリマシテ、別ニ其新ナル主ナル改正ノ規定ハ致サナイ積リデアリマスカラ、從テ未ダソレ等ノ草案モ起シテ居ラナイノデアリマスカ、現在ノ倉庫規則ノ中カラ此邊デアラウト云フ所ノ御推斷ヲ願ヒタイト思ヒマス、ソレカラ最後ニ此豫算ノ編製ノ上ニ就テ御疑デアリマシタガ、如何ニモ御話ニナリマシタ通り、四十二年度ノ豫算ノ上ニハ、増加見込ト云フモノヲ算出シテアルノデアリマス、是ハドウ云フコトデアリカト申シマス、ソレデ從來多ク御覽ニナリマシタ通り、過去ノ實績ハドウナッテ居ルカト申シマス、毛織物以外ノ織物ハ年々増加致シテ居ルノデアリマス、ソレデ之ニ依リマスカト一割以上モ増シテ居ル、時ニ依ルト一割六七分殖エテ居ル、兎三角毎年増進スルノデアリマスカラ其豫算ヲ作リマス場合ニ於テ、四十一年度ノ實跡ヲ四十二年度ノ豫算トスルト云フコトデアリマス、餘リニ少ナキニ過ギルト、餘リニ控ヘ過ギルト實際ニ合ハヌヤウナ豫算ヲ作ルト云フコトニナルノデアリマス、ソレデ平均致シマシタ所ニ依テ、四十一年度マデノ毎年ノ増進額ガ六七分ニナッテ居ルコトデアリマスカラ、ソレヲ見込デアリマス、唯百分ノ三ノ見込豫算ヲシタノデナク、何分カ殖エルカラ其殖エル所ヲ見込デアリマス、ソレデモ餘程内輪ニナッテ居リマス、是ハ四十一年度ノ決定ニ依テ算出スル、ソレハ必要上サウナッテ居リマス、斯ウ云フヤウナコトデ收稅官吏ニ誅求ヲ勸ムルト云フヤウナコトハ勿論ナイノデアリマス

○矢島浦太郎君 本案ノ十七條以下ハ總テ本案ニ就テノ罰則ヲ列記致サレテゴザイマス、此ノ織物稅法ナルモノガ曾テ發布セラレマシテ以來、隨分國民ノ織物業者ノ中ニハ稅務吏ノ苛酷ナル處爲ニ對シテ、非常ナル困難ヲ來シタ者ガ往々アルコトヲ耳ニ致シテ居リマス、此法ヲ議スルニ當ッテハ、宜シク罰則ト云フモノ、輕重如何ト云フコトヲ探究スル必要ガアルト信ズルノデアアル、果シテ然ラバ此十七條以下ノ如キ場合、即チ前法ニ於テ罰則ヲ設ケラレタル場合ニ於テ、今日マデ年々我此帝國ニ於テ如何ナル種類ノ罰則ニ依ッテ、如何ナル者ガ罰セラレタカ、其數ハ年々ドウ位デアッタカト云フコトノ御調査ハ、當局者ノ御手許ニアラウト思ヒマスカラ、明ニ辯明シテ戴クノハ罰則ヲ議スルニ非常ナ參考ニナラウト考ヘマスカラ御尋ヲ致シマス

○政府委員(菅原通敬君) 茲ニ明治四十一年ニ於ケル織物消費稅犯則者ノ概況ヲ闡ノモノガアリマスカラ、ソレヲチヨット申上ゲテ、今ノ御尋ニ御答シヤウト思ヒマス、犯則ノ總件數ガ三千八百六十一件アリマス、其内犯罪ノ種類ヲチヨット申上ゲマス、自家用ニ供スル場合ノ外、政府ニ申告セズシテ手織物ヲ製造シタル是ガ六百三十五人、ソレカラ外國ニ輸出スルモノトシテ消費稅免除セラレタル織物、又ハ之ヲ以テ製造シタル物品ノ内地ニ於テ消費シ、又ハ内地ニ於テ消費スル目的ヲ以テ讓渡シタル者、ソレガ四人アリマス、ソレカラ命令ノ定ムルコロニ依リ消費ヲ納附セズシテ移出シタル織物ヲ、其定メタル移出先ニ移入セズ、又ハ之ヲ消費シタル者ソレガ四十二人、消費稅納付前ニ於テ製造場ヨリ織物ヲ引取リタルモノソレガ三百五十一件、消費稅納付前ニ於テ織物ヲ他ニ引渡シ、又ハ製造場外ニ移出シタル者はガ二千二百三十九人、是ガ最モ多イノデアリマス、其外マダアリマスガ、モウ此位デ宜ウゴザイマスカ

(「成ルベクナラバ表ニシテ貫ヒタイ」ト呼フ者アリ)

○矢島浦太郎君 織物消費稅法ノ發布ニナッタ當時ハ、自家用織物ノコトニ付テ非常ニ面倒デ、織物ヲスル者ノ大多數ハ罰セラレタト云フコトヲ承ッテ居リマスカラ、サウ云フコトガ若シアルトスレバ、此法ヲ議スル上ニ於テ餘程研究シテ置カネケレバナラヌカラ、發布ノ當時、即チ昨年等デナク四十一年デナク、發布ノ當時ノ現況ヲ私ハ承ッテ參考ニ致シタイ、ソレカラ尙唯今一番末ニ言ハレマシタ消費稅納付前ニ於テ、織物ヲ他ニ引渡スト云フヤウナ者が四十一年デスカラ二千二百三十九人アルノデアリマスガ、斯ウ云フ事柄ノ弊風ヲ犯罪ノナイ前ニ防グ方法ガ別ニ何カアリハセヌカト思フノデスカ、當局者ハ御考ハナイデスカ

○政府委員(菅原通敬君) 織物稅施行當初ニ於テハ、多數ノ者ガ總テ犯罪ニ問ハレタト云フヤウナ今ノ御話デアリマスガ、ソレハ事實ハ全クソレニ反シテ居リマス、施行初年ノミナラズ、兩三年ノ間ハ成ルベク寛大ニ之ヲ處置スルト居ラフ方法ヲ執ッタデアリマシテ、縱令犯罪ノ事蹟ガ明カナルモノデアリマシテモ過去ハ將來ヲ誡メテ、之ヲ不問ニ擱イタト云フノガ實際ノ事實デアリマス、ソレデアリマスカラ追々此犯罪ノ數ガ多クナッテ來タト云フノハ、今度ハモウ既ニ其罪アルコトヲ知ッテ、自ラ犯ス者ガ多クナッテ來タノデ、或ハ一度バカリデナク二度モ三度モ重ナル、或ハ前ニ警告ヲ與ヘテ置イタニ拘ラズ、更ニ犯罪ヲヤッタト云フヤウナ者ハ、餘儀ナク檢舉スルコトニナリマシタカラ、ドウシテモ犯罪ノ數ガ益々加ハルコトニナルノデアリマス、ソレデ之ヲ總計ニ照シテ見マシテモ織物消費稅ノ犯則者ト云フモノハ、三十七年ニハ一人シカナカッタ、タッタ一人、三十八年ニハ千七百二十五人、ソレカラ三十九年ガ二千二百九十八人、ソレカラ四十年ニハ二千七百三十二人、ソレカラ四十一年ニナッテ今申シマス通り二千八百六十一名アッタノデ、是ハ今申サユナコトデ、最初ノ中ハ成ルベク不問ニ措イテ、成ルベク警告ヲ與ヘテ、將來ヲ戒メルト云フヤウナ臨機ノ處置ヲ執ッタデアリマスガ、追々サウ云フコトガ全ク重ナルノデ、ドウシテモ不問ニ措ケナイト云フノデ犯罪者ガ多クナルコトデアッタ、ソレデ此ノ如ク犯罪者ガ多イガ、之ニ對シテ何カ其課稅前ニ於テ矯正スルト云フヤウナ方法ニ付テ、政府トシテハ何モ執ッテ居ラヌノデアアルカト云フヤウナ御尋デアリマス、勿論之ニ付テハ種々ナ方法ヲ講シテ居ルノデアリマス、居リマスガ之ニ付テ一ツ申上ゲテ置キタイノハ、此三千八百八十八人ト申シマス如何ニモ其犯罪者ガ多イヤウデアリマスガ、他ノ各稅ト比較シテ決シテ多イコトニハナッテ居ラヌノデアリマス、例ヘバ假リニチヨット申シマス、酒造稅ノコトデアリマス、酒造稅ノコトデアリマス、四十一年ニ於テ七千八百人、ソレカラ醬油稅、ソレハ二千七百七十九人、印紙稅ハ三萬八千八百六十八人ト云フヤウナモノデアリマシテ、ナカノ多イモノガアルノデアリマス、茲ニ此印紙稅ヲ引合セニ出スト云フコトハ、或ハ不倫デアラウト思ヒマスカラ、ソレハ申上ゲマセヌガ、例ヘバ此醬油ニシマシタコロデ、先キニ申シマシタ通りデナカノ多イノデアリマス、而モ酒造家デアルトカ、醬油ノ製造家デアルトカ云フヤウナモノハ、御承知通り總テ地方ニ於テハ多少ノ信用ヲ持ッテ居ル財產家デアアル、資產家デアアル、ナカノ犯罪者ナド、云フモノハ餘リ多クアルコトヲセナイヤウナモノニナッテ居ルニ拘ラズ、此通り犯罪者ガ多イ、勿論是ニハ現ニ免許ヲ受ケテ居ルモノガ犯罪者シタモノハ餘リ多ク無クテ、無免許ニ於テ犯罪者シタモノガ多ク含マレテ居ルニ違ヒアリマセヌガ、兎三角酒造家或ハ醬油製造家ニ犯

則が多イノデアリマス、所が織物消費税ノ如キニナリマスルト云フト、ナカノ酒造ヤ醬油ノ如キ小サキ製造家デハナイ、而モ非常ニ員數が多イノデアリマス

○理事(中倉万次郎君) ドウデセウ其犯則者ノ數ナドハ表ニシテ廻シテ貫フコトニシテハ……

○政府委員(菅原通敬君) ソレデ製造家ノ箇數ナドニ比例致シテ見マスルト、織物消費税法ノ犯則者ト云フモノハ、比較的少イト云フコトヲ斷言シテ差支ナカラウト思フデアリマス

○綾部惣兵衛君 私ノ質問シタイノハ、今回ノ織物税ニ關スル詳細ノ質問ハ、他ノ諸君ヨリ出デマシタガ、私ハ織物税ヲ政府ハ何故ニ廢サナイカ、斯様ナ質問ヲシタイノデアル、織物税ハ戰時非常特別税トシテ課シタコロノモノデ、三惡税ト唱ヘラレテ隨分世間デ驚キト此廢止ヲ希望シ、又曩ノ議會ニ於テモ三稅廢止ト云フコトデ此織物税ヲ廢スト云フコトハ僅カナ差デ以テ否決ニハ相成ッタガ、兎モ角モ此議場ニ於テモ問題ニ相成ッタ位ノモノデ、此織物税ガ惡税デアルト云フコトニ付テハ、モウ輿論デアル、今政府委員ガ此犯則ノ件數ヲ御報告ニ相成ッタコロニ依ッテ見マシテモ、慥カニ税ノ性質ガ宜シクナイカラシデ、斯様ニ犯罪ガ多イデアル、二千萬ノ税ヲ取ルタメニ二千八百六十一人ト云フヤウナ犯罪人ガ出來ルト云フコトハ慥ニ稅其者ノ性質ガ宜シクナイカラス様ナ犯罪ガ出來ルトデアル、尤モ政府委員ハ酒屋ハ醬油屋ハ財產家デアッテ、而シテ信用アル人々ノ營業デスラ酒ノ税ニ於テ七千八百人、醬油ノ税ニ於テ二千七百五十人ノ犯罪ガアル、決シテ織物税ノ犯罪ハソレニ比較シテ多イデアナイ、斯様ナ意味ヲ以テ辯護セラレルガ、如何ニ辯護セラレテモ、此織物税ノ惡税デアルト云フコトハ、モウ世ノ中ノ認メテ居ルトコロデアル、所デ此平和克復ノ後ハ非常特別税ヲ廢スト云フコトヲ政府ハ公約シテ置キ、今日財政ニ多少ノ餘裕ガ出來タニモ拘ハラズ、織物税ヲ廢止セザル政府ノ御趣意ハドウ云フ譯デアルカ、是ハ私ガ大體ニ於テ承リタイコロノ趣意デアル、若シ政府ハ此場合此織物税ヲ飽クマデモ永久稅トスルト云フ目的ヲ以テ將來是ヲ永久稅トシテ行クト云フ御考デアルト致シマシタラバ、最モ此際ハ慎重ニ叮重ニ此稅法ヲ研究シナケレバナラヌ、ソレデ今回ノ政府ノ改正案ニ依リマスルト云フト、毛織物ノ減稅ヲ大體ニ於テ計畫サレテ、將來毛織物ノ一割五分ヲ一割ニスルト云フモノハ、課稅ノ公平ヲ保ツガタメニ改正案ヲ御提出ニ相成ッタヤウデアルガ、其以外ニハ餘リ大シタ理由ヲ認メナイヤウデアル、政府ハ此毛織物ニ付テ五分、他ノ織物ヨリ五分ノ減稅ヲ爲シタ御趣意ト云フモノハ、全ク此一割五分ト一割ト云フダケノ課稅ノ公平ヲ保ツト云フタメニ出シタト云フヤウニ、先刻來ノ説明ニ依ルト本員ハ解釋シテ居ルガ、サウスルト政府ハ從來ノ織物税ニ於テモ織物ノ一割五分、他ノ織物ニ一割ノ課稅ヲシタト云フコトハ最モ不公平ノ課稅方法デアッテ、織物稅法ガ甚ダ宜シクナカッタト云フコトヲ遷善改過シテ、課稅ヲ公平ニスルト云フ御考デアラウト思フデアルガ、私ノ考ニハ尙一步進ンデ廢稅ノ御考ハナイカ、此織物税ヲ廢スト云フコトニ付テハ、今後財政ニ餘裕ガアツテモ政府ハ御考ハナイカ、私ハ之ヲ承リタイト思フデアル、モウ一ツハ近來此ノ織物中、最モ社會ノ大多數ノ需要品タル木綿織物、此方面ニ於テハ、非常ニ營業者ハ苦痛ヲ感シ困難ヲ感シテ居ルト云フコトハ、本員ハ事實ヲ認メテ居ルトデアル、昨年ノ如キ隨分増

玉方面ノ木綿織物業者ハ其苦痛ニ堪ヘナイデ休業シタモノガ澤山アル、埼玉ノミナラズ各方面ニ此木綿織物業者ガ困難ヲシタト云フコトハ、政府モ事實ヲ御承知デアラウト思フ、此木綿織物ニ付テ政府ハ如何ナル考ヲ有ッテ居ラレルカ、木綿織物ハ一反ニシテ其值ガ一圓七八十錢内外、若クハ高イノデ二圓程度ノモノガアルデアル、所が絹織物ニ相成ルト云フト安クトモ十圓、高キハ帶一本デ百圓、或ハ百五十圓ト云フ如キモノガアルヤウニ承ッテ居ルトデアル、サウスルト同ジ一割ノ課稅ヲシテモ木綿織物ノ一割、即チ假リニ之ヲ三圓トスレバ一割トシテ二十錢ヲ負擔スル譯デアル、絹織物ニナルト十圓ノ一割ハ一圓、百圓ノ一割ハ十圓ノ負擔ヲシテ居ル、サウスルト制度ニ於テ同ジ一割デアッテモ、此苦痛ノ程度ニ於テハ大ナル差ニ差ガアルデアル、同ジ課稅ヲ受ケルノデモ二圓ノ中デ一割ノ課稅ヲ受ケルノト十圓、五十圓、百圓ノ中デ一割ノ課稅ヲ受ケルノトハ、此負擔ヲ受ケルニ付テ苦痛ノ程度ガ大イニ違フデアル、實ハ若シ此織物税ト云フモノガドウシテモ廢スルコトガ出來ヌト云フナラバ、本員ハ此木綿織物ニ向ッテ多少ノ恩典ヲ加ヘタイト云フ考ヲ有ッテ居ルガ故ニ、此際政府ノ今後ノ御考ヲ聞イテ置キタイト考ヘルノデアル、尙又課稅ヲスル場合ニ於テ、木綿織物ト絹織物ト比較スルト、例ヘバ價格ノ申告ヲシテ一回脫稅ヲシテ居ルト假定致シマシテモ、一圓ノ中デ以テマルッキリ脫稅ヲシテモ二十錢ホカ胡椒化シガ出來ヌ、ケレドモ是ガ何十圓、若クハ百圓臺ニナルト一割ノ脫稅ハ實ニ多大ノ脫稅ニ相成ッテ來ル、所デ此稅務官吏ノ眼ハ木綿織物ニハ其評價ガ能ク屈クガ、到底此絹織物ニ向ッテ稅務官吏ノ眼ハ屈カヌト思フ、木綿織物ハ吾々素人ガ見マシテモ一見價額ノ程度ガ分リマスルガ、絹織物ニナルト隨分贅澤ナモノガ、贅澤ト云フト語弊ガアルカモ知ラヌガ、實ニ美術的ノモノガアツテ、ナカノ其價額ト云フモノハ稅務官吏ノ眼デ鑑別スルコトハ困難デアルト思フ、假ニ兩方脫稅スルモノト假定シテ、此場合ニ於テ一方ハ非常ニ脫稅シテ利スルガ、片々ハ脫稅シテモ利益ガナイ、殊ニ木綿織物ト云フモノニ付テハ國民大多數ノ需用品デアルカラ、私ハ最モ課稅ヲスルニ忍ビナイノデアル、政府ノ木綿織物ニ對スル今後ノ方針ヲ承ッテ置キタイト考ヘル、私ノハ大體ニ付テノ質問デアルガ、御説明アラントラ希望致シマス

○矢島浦太郎君 此課稅ノ上ニ於テ、絹織物ト木綿織物ニ付テ唯今綾部君ノ御發議ニ依テ心付イタノデスガ、其稅額ハドレダケデアルカ、全體ノ收入ノ上ニ於テノ額ヲ承リタイ

○政府委員(菅原通敬君) 綾部君ヨリ織物消費税ヲ何故ニ廢サヌノデアルカ、將來ニ於テモ廢ス意思ガナイノデアルカ、若シナイトスレバ此絹織物ニ對シテハ何カ特別ナル考デモ持ッテ居ラヌノデアルカ、ソレ等ニ付テノ御尋ネデアリマスカラ、ソレニ對シテ御答ヲ致シマス、織物消費税ノコトニ付テハ度々御意見ヲ承リ、殊ニ世間デハ三惡税ト稱ヘマシテ頻リニ非難ノ聲モアルノデアリマス、ソレデ政府ニ於キマシテ稅法ノ整理ヲ致スニ付テハ、此織物消費税ニ對シテ特ニ慎重ナル考慮ヲ致シマシテ、深ク研究ヲ致シタノデアリマス、然ルニ奈何セシ政府ノ見ルトコロハ、綾部君等ノ御述ベニナルコロトハ大分違ッテ居ルトデアリマスシテ、大體ニ於テソレ程世間ノ稱フル如ク、是ハ惡税ニアラズト政府ハ見テ居リマス、政府ニ於テハ例ヘバ皆サシガ御述ベニナリマス通リノ惡税ト認メテ居ラヌニシタトコロデ、兎ニ角世間ニ於テ議論ノ多イ稅デアルトデアルカラ、若シ財源ニシテ許ス

ナラバ之ヲ廢シテ民論ニ向フト云フノモ、一ツノ方法デアラウト云フノデ、之ニ付テ尙多クノ研究ヲ致シテ見マシタ、然ルニ申上ゲルマデモナク、織物ノ稅額ト云フモノハ約二千萬圓ニ達シテ居ルノデ、ナカノ今日ノ財政狀態ニ於テ二千萬圓ノ歳入ヲ減ズルト云フコトハドウシテモ許シマセヌノデ、稅法ノ整理ヲ致シマスニ付テモ、僅二千萬圓内外ノ財源ノ餘裕ヲ忍ブト云フコトが出来ルニ過ギナイノデアリマシテ、此二千萬圓ノ織物稅ヲ廢スルト云フコトニナルト、現在政府ニ於テ企テ、居リマスル稅法ノ整理ノ財源ハ、全クソレニ取ラレテシマツテ、他ノ稅法ノ整理が出来ナイノミナラズ、尙千萬圓ノ不足ヲスルト云フノデアリマスカラ、此場合ニ於テ織物消費稅ヲ廢スルト云フ譯ニハ參リマセヌ、現ニ近頃地租ノ輕減問題が大分論ガアリマスガ、其財源ニサヘモ苦シシテ居ルノデ、此財源ガナイタメニ、政府ニ於テモ地租ノ輕減が出来ヌト云フコトニナツテ居リマスカラ、況シテ織物稅ヲ廢シテ財源ヲ減ズト云フコトハ、進モ出来ヌコトニナツテ居リマス、ソレデ將來ニ於テハドウデアアルカト云フト、將來ニ於テモ政府ニ於テハ織物消費稅ヲ廢スル意思ハナイノデアリマス、第二段ニ至リマシテ綿織物ニ付テハ何カ特別ナル課稅方法ヲ取ル、或ハ之ヲ負擔スルトカ云フ考ハナイカト云フト、之ニ付テモ大分研究ヲ遂ゲタノデアリマス、是ハ獨リ本會ノミナラズ、先年稅法ノ調査ヲ始メマシタ以來、常ニ研究ヲ遂ゲタノデアリマス、曩ニ官民ノ委員ヲ以テ組織致シマシタトコロノ稅法整理案ノ審查委員會ナドニ於テモ、特ニ此點ニ付テ研究シマシタ、トコロガ實行ノ困難デアルト云フトコロカラ、到底何等ノ方法ヲソレニ對シテ取ルコトが出来ヌト云フコトニ決定シマシタ、ソレハドウ云フ譯デアアルカト云フト、同ジク綿織物ト云フト極メテ簡單デアリマスケレドモ、御承知ノ通り織物ハ必シモ綿ノミヲ以テ造ラレテ居ルモノガ多數デアルトハ申サレマセヌ、絹綿或ハ綿毛、綿麻ト云フヤウニ、綿ガ絹又ハ麻ニ混ゼラレ、或ハ毛ニ混ゼラレ、ト云フヤウナコトニナツテ居ルノガアリマスカラシテ、茲ニ本綿織物ニ付テ多少ノ特別ナル取扱ヒヲスルト云フヤウナコトニナリマス、綿ノ中ニ絹ヲ交ゼテ織ルモノハドウスル、麻ヲ交ゼテ織ツタモノハドウスルト云フコトニナツテ參リマスノデ、交織ノ取扱上ニ於テ非常ナ困難ヲ來スト云フコトニナリマス、特別ノ取扱ヲナスト云フト、歲入ノ上ニ非常ニ影響ヲ致スコトニナリマスノデ、綿織物ニ對シテ特別ノ取扱ヲナスト云フコトハ、實行が出来ナイト云フ論ニ決定シタノデアリマス、綿織物ノ課稅價額、及ソレカラ生ズル此稅額ハドウナルカト云フ御尋デアリマスガ、ソレハ參考書ニ差上ゲデアリマス織物消費稅々額表ノ計ニアリマスカラ、ソレニ付テ御覽ヲ願ヒマス

○乾龜松君 此製造所ニ於テ製造致シマスモノデ、引出ス以前ニ於テ檢査ヲシテ居ル君カラ御尋ニナリマスガ、但書ニ但シ命令ノ定ムルコロニ依リ云々トアリマス、之ヲ伺フハ施行法ニ立入ル嫌ヒガアルガ、若シ腹案が出来テ居ルナラバ差支ナイ程度ニ於テ伺ヒタイ、ソレカラ綿織物ニ付テ綾部君ノ意見ガアリマシタガ、私モ意見ガアル、之ニ付テ先ヅ綿織物ハ現今如何ナル方法ニ依テ徵稅ヲヤツテ居ルカ、先刻御答ガアツタヤウデスガ、此罰則ニ依ツテ罰セラレタ者ガ二千幾人ト云フ御話ガアリマシタガ、是ガ綿織物業者ニ依テ何人、絹織物業者ニ於テ何人ト云フヤウニ内譯ヲ伺ヒタイ、私地方ニ於テモ多少織物ガアツテ、事情ヲ聞イテ居リマスガ、徵稅法ノ宜シキヲ得ヌタメ犯則者ノ澤山アルコトヲ耳ニシテ居リマス、此但書ニ依レバ命令ノ定ムル所ニ依ルトアルガ、印紙ヲ貼用スルノ

ガ、面倒デアアルガ、一番脫稅ガ少ナイヤウニ伺ツテ居ル、從來印紙ヲ貼用シタ時代モアリ、又一ツ毎ニ檢査印ヲ捺シタトキモアリ、織物ノ製造所ニ於テ引取人ニ引渡ストキニ、五十疋トカ百疋トカ束ヲ拵ヘテ繩ニ封印ヲ捺シテ、ソレデ納メタトキモアル、所ガ此方法デアルト引取ツタ後ニ繩ヲ抜イテ、元トノ製造所ヘ持ツテ往ツテ、更ニ束ヲ締メテ其繩ヲ又使フト云フコトヲヤツテ、脫稅スルト云フコトガ多イヤウニ聞キマシタガ、現今ハドウ云フ方法デアツテ居リマスカ

○政府委員(菅原通敬君) 第四條ノ但書ノ命令ノコトデアリマスガ、是ハ先刻モ申シマシタガ未ダ命令案ヲ持ツテ居リマセヌ、併シ其命令ノ内容ハ現今ノ非常特別稅ノ施行規則ト餘リ異ニタコトハナイノデアリマス、ドウ云フコトヲ命令デ定メルカト云フニ、唯織物ニ印紙ヲ貼用スル手續ヲ定ムルニ過ギヌ、又ドウ云フ場合ニハ印紙ヲ以テ納メテ宜イト云フ規定ニ這入ラヌノデアリマス、之ニ關シ數個ノモノヲ一括ニシテ封印シテ印紙ヲ貼用スルト脫稅ガ多イ、ソレヨリカ一箇々々ニ印紙ヲ貼用サスガ宜イデハナイカト云フ意味ヲ以テ御質問ガアリマシタガ、是ハ印紙ト納稅濟調印ト混同サレテ御覽ニナツテ居リハセヌカト思フ、過去ニ於テ印紙ヲ貼用シテ居ッタヤウニ思ハレタノハ、アレハ印紙デアナイノデ、税金ガ濟シタ納稅濟ノ調印ヲシタモノデ、是ガアレバ收稅官モ商人モ之ヲ見テ直グ納稅ガ濟シタ居ルト云フコトガ分ルノデアリマス、將來ニ於テ此法律ノ上ニ於テ、場合ニ依テハ營業者ノ望ミニ依テヤツテモ宜シイガ、ヤルニハ一個々々ニヤルカ一括シテヤルカ、マダ極メデアリマセヌ、ソレカラ犯則者ノ内譯デスガ、ソレハ不幸ニシテ持ツテ居リマセヌ、犯則者ガ幾人アルカト云フコトデ、稅務署監督局ニ尋ネタノデ、内譯ハナイノデアリマスカラ、左様御承知ヲ願ヒマス

○理事(中倉次郎君) 是デ休憩致シマス

午後零時二十三分休憩

午後一時三十二分開議

○理事(中倉次郎君) 是ヨリ午前ニ引續キマシテ織物消費稅ノ質問ヲ……

○乾龜松君 政府委員ニ御尋シマスガ、此綿織物ニ對スル徵稅ノ方法ニ付テハ、午前ニ未ダ御説明ガナカッタカラ……

○政府委員(菅原通敬君) 如何ニモ御尋ノ一箇條ニ對シテハ、未ダ御答辯申シテ居ラヌヤウデアリマス、綿織物ニ對スル取締ト申シテ特別ナル方法ハ取ツテ居リマセヌヤハ普通ノ織物ニ對スル取締ト同様ニナツテ居リマス、織物ノ種類ニ依テ取締法ヲ異ニスルト云フコトニハナツテ居リマセヌガ、御尋ニナル御要旨ハ、農間ナドニ於テ副業トシテヤツテ居ルヤウナモノニ、製造ニ對シテドンナ事ヲヤツテ居ルカト云フ御意味ガ含マレテ居ルノデアリマス

○乾龜松君 此製造所ニ於テ製造致シマスモノデ、引出ス以前ニ於テ檢査ヲシテ居ルモノカ、或ハ引取ル際ニ檢査ヲシテ居ラレノカト云フ御尋デス

○政府委員(菅原通敬君) 綿織物デモ絹織物デモ、實際ノ取締ト致シマシテハ、其織物製造所カラ引取ルトキニ檢査ヲ致シマシテ、茲ニ其價格ヲ評定シテ、ソレニ相當スル税金ヲ納付サセルコトニナツテ居リマス、併ナガラ今モチヨット申シマシタ通り、農間ニ於テ副業トシテ居ル織物ニ對シテハ、其製造場カラ織物ヲ引取ルトキニ、一々檢査ヲスル

ト云フコトニナルト大分繁雜ニ涉リマスルカラ、其場合ニ於テハ特別トシテ豫メ製造ノ設備、即チ機が何臺アル、ドウ云フ機がアルト云フ其設備、或ハ原料ノ買入、其他機場ニ於テ製造スル能力ト云フモノヲ豫メテ置キマシテ、必ズシモ立會フテ検査ヲシナケレバナラヌト云フコトニハナッテ居ラヌノデアリマス、ソレサウ云フモノニ付テハ特別ナル取締ヲ致スト云フコトヲ申上ゲマス、其事ニ付テハ綿織物ト云フコトコロ細織物其他ト違ッタコトハアリマセヌ、ソレカラ序デ午前ノ御答ヲ少シク補シテ置キマスガ、第四條ノ但書ニ「命令ノ定ムル所ニ依リ云々」ト云フコトガアル、命令ノ定ムル所ト云フ其内容ハ、單ニ印紙ヲ貼用スルニ付テノ手續ヲ定メルノニ過ナイノデアルト云フコトヲ申上ゲマシタガ、ソレハ少シク狭イヤウニ考ヘマスルノデ、ツマリ此場合ニ於テハ、ドウ云フ場合ニ於テハ印紙ヲ貼用シテ宜シイ、即チ稅務署長ノ承認スル場合ニ於テハ、印紙ヲ貼用シテ宜シイト云フガ如キ、印紙ヲ貼用スベキ場合ヲ制限致ス積リデアリマス、サウ云フヤウナコトノ意味モ、此命令ノ中ニ定メラレル筈デアルト御承知ヲ願ヒタイ

○乾龜松君 現今ノ方法デアルト、検査濟ト云フコトヲ知リマスルニハ、ドウ云フコトデ分リマスカ

○政府委員(菅原通敬君) 現在ノ取締ニ於テハ織物ノ検査ヲ經テ、納稅ヲ終ツタモノデアルトカナイトカ云フコトハ、織物ニ依テハ分ラヌノデアリマス、即チ製造所外ノモノデアラナラバ、脫稅シタモノデナケレバ納稅シタモノデアル、斯ウ云フコトニナッテ居リマス

○乾龜松君 其點ニ付テハ大ニ取締法ノ必要ガアラウト思フカラ、希望ヲ述ベテ置キタイト思ヒマス、先刻モチヨット申シマス通り、ドウモ製造所ヲ離レマシタナレバ仲買人ノ手ニ渡リマスカラ、何万疋ノ織物がアリマシテモ、其中假リニ半バ脫稅ノモノガアツテモ、脫稅ノ品ト云フコトハ言ハスルコトガ出來ナイコトニナリマス、故ニ此税金ハ如何ナル方法ヲ以テ取締ルヤウニシテモ、取締ル方法ガ宜シキヲ得マセナンドキニハ、先刻モ申スヤウナコトデ、百疋モ束ネマシタ繩ヲ以テ——其繩ニハ検査濟ノ證印ガ捺シテアリマスカラ、其繩ヲ何回モ使用スルコトガ出來ルト思フ、此取締ガ宜シキヲ得マセヌタメニ、脫稅者ガ澤山アル、脫稅者ガアルタメニ所謂犯罪人ノ數モ又殖エルト云フコトデアラウト思フ、ケレドモナカノ今日マデノ脫稅者ト云フモノハ、檢舉ニナッテ居ルヨリ、ヨリ以上有ラウト本員ハ思フ、故ニ法律ヲ改正スルト同時ニ取締ノ方法ヲ十分政府ニ於テ御講究アラントラ本員ハ希望致シマス、質問ノ場合ニ於テ希望ヲ述ベテ混同致スカ知レマセヌガ……

○政府委員(菅原通敬君) 唯今御希望トアリマスカラ、ソレニ對シテ御答スベキ限リデモナイカモ知レマセヌガ、先程申上ゲマシタ通り唯今此織物取締ト云フモノガ寬大ニ過ギテ、非常ナル弊デモアルカノ如ク御了解ニナリマス困リマスカラ、尙少シク申上ゲテ置キマスガ、此世間ニアルコトコロノ織物ノ稅ヲ濟シテ居ルモノデアルカ、濟シテ居ラヌモノデアルカト云フコトノ區別ガアルカ、何カ見分ケラヌルトコロノ印ノアルモノガアルカ、ドウカト云フ御尋デアリマシタカラ、ソレハ無いノデアル、ソレデ世間ニアルコトコロノ織物ハ普通ノ製造場ヲ出タモノデアルト致シマスルト、ソレハ納稅濟ノモノデアル、ソレカラ脫稅ヲシテ來タモノガ其内ニアルニシタトコロデ、ソレニハモウ印ガナイカラ普通ノ稅ヲ濟シタモノト見ルノ外ハナイ、斯ウ云フヤウニ申上ゲタノデアリマスガ、實ハ此稅ノ濟シタモノデアルヤ否ヤト云フ

コトヲ識別スルコトガ出來ルヤウニ、悉ク織物ニ對シテ納稅濟ノ證印ヲスルガ宜シイト云フ、斯ウ云フ論モアリマシテ、一時ハ其政府ニ於キマシテモ一體ニ織物ニ對シテ納稅濟ノ證印ヲ爲スト云フコトノ方針ヲ執ツタコトガアルデアリマス、所ガサウ致シマスト云フト品物ニ依テハ納稅濟ノ證印ト云フモノヲ押サレマス、品物ガ——品質ヲ害スルト云フヤウナ眞レノアル場合モアル、又物ニ依テハドウシテモ納稅濟ノ證印ヲスルコトガ出來ヌト云フモノガアル、加之一反毎ニ此納稅濟ノ證印ヲ押捺スルト云フコトニナリマス、多數ノモノヲ急イデ取引ヲスルト云フ場合ニ、非常ニ煩雜デアツテ、工業者トシテハナカノ其煩ニ堪エナイト云フコトデ、ソレサウ云フ場合ニ於テハ、或ハ之ヲ結束致シマシテ、五十反ナリ百反ナリト云フモノヲ一括シテ、其上ニ繩ヲ包ンデ、ソコノ封シ目ニ納稅濟ノ證印ヲ押スト云フ便宜ノ方法モ宜カラウト云フコトデヤツテ見マシタガ、サウナルト今御話スル通り、眞ノ形式ダケニナッテ實効ノ舉ラヌト云フコトニナッテ、却テ其繩ヲ再ビ用井テ、サウシテ脫稅ヲ圖ルト云フ危險モ伴フテ來ルト云フコトニナッテカラソレモ宜シクナイ、是ハ寧ロ品物ニ對シテ一々納稅濟證印ヲ押捺スルトカ、納稅濟ノ證印ノ有無ニ依テ稅ノ濟シタモノデアルヤ、否ヤト云フコトヲ區別スル方法ヲ執ルヨリモ、寧ロ此製造元ノ方ニ於テ取締ヲ立デテ、ツマリ製造家ニ付テハ先程申上ゲタ通り、此製造ノ能力ト云フモノハ凡ソ分ッテ居ル、又品物ヲ織ルニ付テノ種類ト云フモノモ自ラ極ッテ居ル、ソレハ原料等ノ方カラ調ベテ見ルト、織ルベキ分量ト云フモノモ分カルデアル、又販賣先ノ方ニ依テ調ベテ見マシレバ、賣出シタコトコロノ數量ト云フモノモ分ルト云フヤウナコトデ、各々其取締ヲ立デヤウトスルナラバ、方法モアルカラ先ヅ其製造元——出口元ニ於テ取締ルト云フコトニシタナラバ、モウ出タダケノ品物ニ對シテ稅ガ濟シテ居ル、濟シテナイト云フコトノ區別ヲ立デヤウノコトニセンデモ宜カラウト云フコトデ、今日ニ於テハ製造元、口元ニ於テ取締ルト云フコトヲヤツテ居リマス、併ナガラ先刻申上ゲタ通り、或地方ニ於テハ納稅濟證印ガアルト云フコトノタメニ、營業者ノ取引ノ上ニ大變ニ便宜デアル、ソレデアラカラ少々手數ガ掛ツテモ宜イカラ、ソレヲ押シテ與レト云フ希望ヲ持ッテ居ル向キガアリマスカラ、其地方ニ對シマシテハ營業者ノ希望ニ從ツテ、ヤハリ納稅濟證印ヲスルト云フコトニナッテ居リマス、デアリマスガ兎モ角其原則トシテハ納稅濟證印ト云フモノハ一般ニハ之ヲ爲サナイ、從テ稅ノ濟シタマツト云フコトハ、織物ニ依テハ區別スルコトガ出來ナイト云フコトニナッテ居リマス、ソレデ何處マデモ此製造元ノ方ニ於テ取締ヲ立デルト云フ方針ヲ執ル積リデアリマシテ、此稅法ノ規定ノ上ニ於キマシテモ、從ツテ其意味ヲ以テ作ラレタノデアリマシテ、將來ニ於テノ實行ハ專ラソレニ依テ行ク積リデアリマス、御希望ヲ點モアリマスカラ十分ニ取締ハ立テ積リデアリマス

○關田嘉七郎君 先程政府委員カラ段々ノ御答辯デゴザイマシタガ、之ヲ課稅スルニ付キマシテハ、他ノ人ガ引取人デナクシテ、製造人自身ガ引受人ニナッテモ宜イデアラカラ、前ト方法ハ違ッテ居ルト斯ウ云フコトデ、其事ハ本員ト雖モ了解シテ居リマス、ソレニ付テ尙御尋フシタイト思ヒマスノハ、此引取人——今マデデゴザイマスルト、從來ノ稅法ニ據リマスルト云フト、製造者自身ガ品物ヲ移出スル前ニ豫定價額、即チ標準價格ヲ以テ納稅スル、之ヲ新法ニ依テ此法律ニ依テ徵稅スル場合ニハ、ソレト反シテ製造家自身ガ引取人ニナラナケレバナラヌヤウナ結果ニナル、引取人ニナルト云フコトハ一言ニシテ

言へば、極く簡易なヤウデゴザイマスが、實際ノ上ニ於テ被告ナナルモノハ一ツノ販賣業ト云フヤウニナルヲラウト思フ、製造家ガ製造業モ一ツノ營業デ、今度引取人ト云フモノヲ別ニ拵ヘルタメニ更ニ販賣業ト云フヤウナモノマデ、虚偽ノ販賣業ナルモノヲ伴フテ、サウシテ政府ノ方デハ大層二重課稅スルコトガ出來ルカラ御都合ガ好ウゴザイマセウガ、製造人ノ方デハ二重無益ノ營業稅ヲ拂ハナケレバナラヌ、引取人ト云フモノヲ自ラスルタメニ二重ノ稅ヲ拂ハナケレバナラヌト云フヤウナ結果ニナリハシナイカト思フ、ツマリ製造人ガ一ツノ、是ハ織物稅デナク普通ノ製造業ニ營業稅ヲ拂フテ行ク、今度ハ引取人ト云フモノヲ一ツ作ラネバナラヌカラ、自ラ引取人ニナル、サウスルト引取人ニナルモノハヤハリ買受人デスカラ、品物ヲ名儀ノ上ニ一ツ買受ケル場所ヲ拵ヘル、デアルカラ是ハ一ツノ販賣業ト云フ形ニナツテ、稅務官吏ハ是ニ向テ販賣業ノモウ一ツ營業稅ヲ取ルト云フコトニナルヲラウト思フ、現ニ斯ウ云フヤウナコトハ、毛織物ノ場合ニ屢々各地ニ於テ實行サレル形迹ガアル、ツマリ營業稅ノ上ニ於テ販賣業ノ稅ガ拂ハシデモ宜イモノニ、殊更販賣業ノ看板ヲ掛ケテ二重ノ稅ヲ受ケルト云フコトハ實際ニ於テ行ハレテ居ルカノ如ク思ハレル、此點ニ付テハサウ云フヤウナ場合ニ於テハ、其販賣業ニ課稅ハセヌ御方針デアルカ、尙ホヤハリ販賣業トシテ再ビ課稅スルノデアリマスガ、之ヲ確メテ置キタイト思フ

○政府委員(菅原通敬君) 現在ノ取扱方カラ改正案ノ取扱ニ支障ガアルタメニ、今マデ仲買人ト云フモノヲ必要トセズシテ取引ヲシテヤルコトガ出來タモノガ、更ニ仲買人ト云フ一ツノ機關ヲ作ラナケレバ、取引ガ出來ナクナルモノデアルト云フヤウナコトニハ、別ニナラナイノデアリマス、決シテソコノ間ニ區別ガ生ジテ來ナイト思ヒマス、現在ニ於キマシテ若シ製造家ト、ソレカラ小賣店ト云フ販賣業者トノ中間ニ、仲買業者ト云フモノノカ必要デアラナラバ、ヤハリソレハ後ニ於テモ、後トハ稅法ガ施行セラレタ後ニ於キマシテモ、ヤハリ必要デアラウト思ヒマス、現在ニ於テ仲買人ト云フモノガナクシテ、製造家カラ直チニ販賣業者ガ買受ケテ、ソレヲ賣ルト云フヤウナ取引ノ慣習ニナツテ居ルモノデアラナラバ、此稅法ガ施行セラレタ後ニ於テモ、ヤハリソレデ行ケルモノデアアル、ソコノ中間ニ仲買業者ト云フモノヲ置カナケレバナラヌト云フヤウナ必要ニナツテ來ナイト思ヒマス、少シモソコノ關係ハ變ラヌト思ヒマス

○關田嘉七郎君 本員ノ御問ハ能ク御了解ニナラヌヲラウト思ヒマスカラ、モウ一遍御尋致シマス、實際ノ實狀ニ於キマシテ納稅ト云フコトガ非常ニ手數ヲ煩スノデ、多クノ場合ニ於テ買受人ハ納稅濟ノモノヲ買ヒタイト云フコトガ實際ノ狀況デアアル、ソコデ今度ハ取引ノ際ニ引取ルベキ引取人ノヲ納附スベシト云フ法律ガ出マシテモ、引取人ニ於テハ成ルベク前ノ方カラ稅ヲ納メテカラ己ノ方ニ持テ來テ呉レト云フコトハ、賣買兩者ノ間ニ起リテ來ル問題ヲラウト思ヒマス、此場合ニ於テ製造者ハ成ルベク品物ノ賣リ宜イヤウニ、自ラ引取人ニナツテ今マデ納テ居リマスル標準價格ヲ納メタ如ク、引取人ヲ別ニ名義上ノ引取人ヲ作ツテ、サウシテ納稅シタ上ニ商人ノ手ニ品物ヲ渡スト云フヤウナコトガ、市場制度ノナイ地方ニ於テハ多ク行ハレルコトニナラウト思ヒマス、サウ致シマスルト新ニ出來ル引取人ト名付クルモノハ、外面ヲ裝フタモノデアツテ、實際ノ引取人デハナイ、サリナガラ單ニ營業稅法ノ方カラ見ルト云フト、假裝ニ作ラレル、假裝的

ニ作ラレル引取人ナル者モ、一ツノ販賣業ト見ル外ハナカラウト思フ、此場合ニ於テハ製造者ハ今マデナラバ製造業一ツノ營業稅ヲ支拂シテ宜イモノガ、二ツノ營業稅ヲ負擔セシムルト云フヤウナ現象ニナツテ來ルヲラウト思ハレマスガ、斯ウ云フ場合ニ於テヤハリ二ツノ課稅ヲスルト云フコトニナルノデアリマスガ、ドウデアアルカ、其邊ノ政府ノ御意見ヲ伺ツ置キタイ

○政府委員(菅原通敬君) ドウモ御話シノコトガ私ニハ能ク分リマセヌ、要スルニ現在ニ於ケル、又將來ニ於ケルソコノ間ノ關係ト云フモノハ違ハヌ積リデアリマス、現在ニ於テ仲買人ヲ必要トシナイ取引ガ出來テ居ルナラバ、將來モ仲買人ヲ必要トシナイ取引ガ出來ルコトニナル、現在ニ於テ若シ製造人ガ自ラ納稅スルコトヲ厭フテ、或仲繼業者ト云フヤウナモノヲ中ニ置イテ取引ヲスルト云フヤウナ場合デアラナラバ、後ニ於テモヤハリ其機關ハ必要ト云フコトニナルノデアリマス、ツマリソレハ偏ニ取引慣習ニ依ツテ取引狀態ニ依ツテ定ツテ行クコトデアツテ、稅法ノ關係ノ上カラサウ云フ區別ハ出テ來マイト考ヘテ居リマス、而シテ製造家ニ代ツテ納稅ノ手續ヲスルトコロノモノハ、ソレハ獨立ナルトコロノ仲買業者デアアルヤ否ヤト云フコトハ、是ハ自ラ別問題ニナル、製造家ノ唯身代リトナツテ納稅ノ手續ヲスルト云フヤウナモノデアアルカラ、ソレハ獨立ナル仲買業者デナイト思ヒマス、仲買業デアアル以上ハサウ云フモノデハナカラウト思ヒマス、唯製造家ガ自ラ納稅スル代リ、其者ニ依頼シテヤラセルノデアルト云フヤウニ見タナラバ、ソレハ仲買業者デナイカラ、營業稅ノ上ニ於テ仲買業トシテ課稅ハ受ケテ居ラヌモノデアアル、ソレデ現在ノ取扱ト將來ノ取扱ニ於テ、ソコノ間ニ區別ノ生ジテ來ルト云フコトガ、ドウシテモ私ニハ分リマセヌ、ソレハ起リテ來ナイト云フコトハ斷シテ申上ゲマス

○手塚正次君 私モ大體ニ付テ御尋フシタイノデスガ、此織物消費稅施行以前ト、今ト織物製造業者ノ狀態ト云フコトニ付テ伺ヒタイ、ソレトモウ一ツハ織物業者ニ付キマシテハ、政府ハ如何ナル御見込デゴザイマスガ、益々盛ニナル御見込デゴザイマスガ、此點ヲ……

○政府委員(菅原通敬君) 織物消費稅ナルモノノ施行セラレマシテ以來、其織物業ニ及ボス影響ハドウデアアルカト云フ御質問デアラウト思ヒマス、ソレデ先ヅ第一ニ消費稅ナルモノ、施行セラレテカラ以降、織物ノ生産額ニドウ云フ狀況ヲ見ルニ至ツタノデアアルカト云フト、ソレハ差上ゲテ置キマシタ織物ノ第六號ノ參考書ヲ御覽ヲ願ヒマス、織物ノ種類ニ依ツテ年々ノ生産額ノ比較ガ出テ居リマス、ソレデ三十七八年ハ始メテ毛織物ノ稅ノ施行ノアツタトキデアリマス、ソレカラ三十八年ハ毛織物以外ノ消費稅ノ施行ノアツタ時デアリマスガ、是ヲ毛織物ナリ其他ノ織物ノ施行ノナカッタコロノ明治三十八年ノ生産額ニ比較シテ見マスルト、三十八年ノ生産額ガ總體ニ於テ一億三千四百萬圓デアツタトコロノモノガ、四十一年ニ於キマシテハ二億二千萬圓デアリマス、斯ウ云フ生産額シテ居リマス、三十五年以前ノ統計ニ依リマスと云フト、是ハマダ稅ノ施行セラレテ居リマセヌトコロノモノデゴザイマスカラ、サウ正確デアルトハ申上ゲラレマセヌカラ、或ハ對照ヲ致スニ付テ、其根柢ニ於テ違ヒガアルカモ知レマセヌガ、兎モ角モ三十八年三十七年織物消費稅施行前後ノ生産額ヲ以テ、之ヲ四十一年前後ニ較ベテ見マスルト云フト、追々生産額ガ増進シテ居ルコト、思ヒマスカラ、生産額ノ上ニソレ程ノ影響ガナカラウト考ヘテ

居リマス、次ニ此織物ヲ業トスルコロノ製造業者ノ隆替ハドウ云フコトニナッテ居ルカト申シマス、ソレハ第七號ト云フモノ、參考書ニ出テ居リマスガ、先ヅ施行初年ノ三十八年ニ於テハ四十二萬三千二百フ製造戸數ノアツタモノガ、四十一年ノ年ニナリマスル六十二萬七千七百フモノ、製造戸數ガ増進シテ居リマス、從ツテ仲買ノ戸數モ小賣ノ戸數モ共ニ増シテ居ルヤウナコトデアリマス、是等ノ點ニ付テハ別ニ其織物消費稅ノアルガタメニ營業ノ上ニ影響ヲ及ボスト云フヤウナコトハナイ見込デアリマス、ソレカラ更ニ前年來斯ウ云フヤウナコトガ、追々世間ニ論セラレテアツタヤウデアリマス、織物消費稅ヲ施行セラレテ居ルガタメニ、影響ノ顯著ナルモノハ織物ノ輸出ヲ減退シ、サウシテ其輸入ガ却テ増進スルコト云フコトニナッテ居ル、是ハ甚ダ恐ルベキ弊デアルト云フコトヲ論ゼラレタコトモアツタヤウデアリマスガ、是ハ特ニ調査シテ見マスル、決シテサウデナイノデアリマシテ、ヤハリ織物ノ輸出ナルモノハ、普通ノ此ノ日本ノ輸出物品ノ増進シテ行ク有様以上ニ、好ギ歩合ヲ以テ進歩致シテ居ルノデアルガ、ソレカラ輸入ノ如キモ決シテ増進シテ居ルト云フヤウナコトハナイノデアリマス、唯戰時中トカ軍用品ト致シマシテ、特別ナル物品ニ付テ外國カラ輸入ヲシナケレバナラナイト云フコト、ソレニ付テ輸入ヲ殖ヤシタコトガアリマスケレドモ、此織物消費稅ノタメニ特ニ其輸入ヲ増シテ來タト云フヤウナコトハアリマセヌ、斯ノ如ク織物消費稅ガアリマセヌタメニ、此織物ノ産額ノ上ニ尤大ナルコロノ影響ガアルト云フヤウナコトハ少シモ認メテ居リマセヌデ、寧ロ影響シテ居ルコトヲ認メルコトガ出來ナイト云フコトヲ、申上ゲタ方ガ適當デアラウト思ヒマス

○稻村辰次郎君 午前ヨリ引續イテ種々質問ガゴザイマシタガ、尙私ハ大體ニ付テ一應質問致シタイト思ヒマス、此織物ナルモノハ會社組織ニ依ッテ盛ニ製造シテ居ル者モアリ、又個人トシテモ盛ニ製造シテ居ル者モアリマス、併ナガラ中ニハ農家ノ副業トシテ、極ク小規模若クハ一家内デ以テ婦人ノ内職トシテヤッテ居ル者モアル、然ルニ收稅官吏ハ此農家ノ副業タルコロノ、最モ小規模ナル織物ニ對シテ嚴重ナル取扱ヲ爲スガタメニ、此ノ農家ノ副業ヲ營ミマス者ハ此ノ煩ニ堪ヘズシテ、既ニ廢業ヲシ、或ハ將ニ廢業ヲセントシテ居ルヤウナ次第デ、大イニ此農家ノ副産物ニ衰退ヲ來シテ居ルヤウナ次第デアリマス、政府ハ之ニ對シテハ特別ノ取扱ヲシテ、是ヲ獎勵スルノ意ナキヤ如何ト云フコトヲ私ハ御尋シマス

○政府委員(菅原通敬君) 農家ノ副業トシテ居ルコロノモノニ就テ、特別ナル取扱ヲナスノ意アリヤ否ヤト云フ御尋デアリマスガ、其事ニ就キマシテハ午前ニ申上ゲテ置イタコトデアルト存ジマス、ソレデ如何ナル……ソレナラバ便宜ノ取扱ヲ致シテ居ルノデアルカト申シマス、ソレハ先程申上ゲマシタ通り、兎ニ角本來デアアルナラバ、此稅法ノ規定ニ從ツテ、總テ織物ヲ引取ル都度課稅シナケレバナラナイ、從ツテ其檢査ヲ受ケナケレバナラナイト云フ煩ハシキ手續ニナッテ居ルノデアリマスガ、斯様ナコトデゴザイマス、ト云フ、農家ノ副業トシテ居リマス、ト云フヤウナモノハ、是ヲ市場ニ賣出スニ付テ忽チ差支ヲ生ズルト云フヤウナ虞モアルノデ、ソレデ場合ニヨリマシテハ仲繼ナルモノガ其農家ニ廻リマシテ引取ル、產物ヲ買ヒ集メテ歩クト云フコト、此ノ場合ニ於テ丁度檢査員ガ來レバ好イガ、來テ呉レヌト云フコトニハ困ルカラ、何トカソレニ對シテ相當ノ便宜方法ヲ取ラナケレバナラナイト云フコト、或ハ仲繼人ナルモノヲシテ、其織物ヲバ市場ニ移出セシメテ、其

市場ニ於テ之ヲ賣出ス時ニ於テ課稅スル、即チ其時ニ於テ檢査ヲスルト云フヤウナ便宜ノ方法ヲ執ッテ居ルコトモアル、其他之ニ類シタコロノ課稅法ヲ取ッテ居ルノデアリマス、即チサウ云フコトデアリマス、ト云フ、必ズシモ其場ニ一々立會ヲ致シマセヌデモ、此製造原料ナリ、原料ノ數量ナリ、賣先ノ數量ナリト云フモノニ依ッテ其モノガ幾ラノ織物ヲ賣出シタモノデアルカト云フコトヲ、凡ソ推測ノ著クモノデアリマス、稅務署ニ於テ見ルトコロト餘リ違ハナイト云フ、ソレニ對シテ特ニ嚴重ナル取締ヲスル必要ハナイノデアリマス、ソレカラソレノミナラズ便宜ノ方法ニ從ツテ、先程申上ゲタ通印紙ダケニハ略シ認メタト云フガ如キモノモ、ヤハリ農家ニ於テヤルト云フヤウナ極メテ小規模ノモノニ對シテ適用シテ、成ルヘク是等ノモノニ付テハ出來ルダケ便宜ヲ計ッテ行カウト云フコトニナッテ居ルノデアリマス、併ナガラ其間ニ若モサウ云フヤウナコトニナリマス、ト云フ、弊ヲ生ジ、多クノ者ガ集ッテ製造シテ居ル、而シテ嚴重ニ檢査ヲ受ケルト云フヤウナコトデアルト云フト、脫稅ト云フコトハ少モナイ、當リ前ノ課程ヲ經テ行カナケレバナラナイ、其場合ニ於テ農家ノ賣出シタコロノモノガ、稅ヲ免ガレテ市場ニ出ルト云フコトデゴザイマス、又其點ニ付テ弊ヲ生ズルト云フコトニナリマス、勿論嚴重ナル取扱ヲシナケレバナラナイノデアリマス、今申サウナ方法ニ依ッテ弊害ヲ生ジタル場合ニハ、ソレヲ除クヤウナ便宜ナ方法ヲ執リ、過去ニ於テモヤッテ居リマスガ、將來ニ於テモヤル積リニナッテ居リマス

○佐野春五君 此第十八條ノ第四號ノコロニ、收稅官吏ノ質問ニ對シテ、虛偽ノ答辯ヲナシ云々トアリマス、收稅官吏ノ質問ニ對シテ僞リヲ言フタトキハ、三圓以上三十圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處スト云フコトニナッテ居リマス、收稅官吏ハ徵稅ノコトニ付テノ普通刑事ノ事件デ、檢事ト豫審判事ガ虛偽ニ類シタコロノ責任ヲ有ッテ居ル、併シ普通ノ檢事若クハ豫審判事ノ訊問ニ對シテ虛偽ヲ答辯シタ場合ニハ云々ト云フ法ハナイ、又普通刑事ノ事件以外ノ刑事法ニ依リマシテモ、官吏ノ質問ニ對シテ僞リヲ言フタトキニハ、之ヲ罰スルト云フヤウナ例ハ私ハ寡聞ニシテ見タコトハナイノデアリマス、尙此現行法ニ於キマシテモ、唯今摘ンデ申上ゲマシタヤウナ規定ガナイヤウデアリマス、虛偽ノ答辯ヲ爲スト云フコトヲ、新ニ此改正ニ御加ヘニナッタノハ、何ニ御基キニナリマシタカ、ソレカラモウ一ツハ第十七條ノ三號ノ所ニ「消費稅納付前又ハ擔保提供前ニ於テ織物ヲ消費シタルトキ」トアリマス、此消費稅タト云フ、此消費稅云フ文字ノ意味ニ付キマシテハ廣ク解釋スル場合ト、狹ク解釋スル場合トニ依ッテ、適用上大ナル違ヒヲ生ジマス、此消費稅云フコトハドウ云フ範圍ニマデ及ブモノデアラウカ、チヨット例ヲ御示シテ願ヒタイ

○政府委員(菅原通敬君) 第十八條第四號ニ於テ「收稅官吏ノ尋問ニ對シ虛偽ノ答辯ヲ爲シ又ハ其職務執行ヲ拒ミ之ヲ忌避シ若ハ之ニ支障ヲ加ヘタルトキハ三圓以上三十圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス」ト云フコトニナッテ居ル、是レハ今迄餘リ多クノ立法例ヲ見ヌヤウアルガ、ドウ云フ必要ニ基イテ、斯ウ云フ規定ヲ設ケタノデアアルカト云フ御趣意ノ御質問ト承知致シマスガ、御述べニナリマス通り此職務執行ヲ拒ミ、又ハ忌避シ又ハ之ニ支障ヲ加ヘタルトキト云フヤウナコトハ、稅法ノ殆ド正文ニナッテ居リマス、是ニ付テ御疑ハナカラウト思ヒマスガ、唯尋問ニ對シ虛偽ノ答辯ヲ爲シタル場合ニ於テト云フコトガ、新ニ加ッテ居ル、ソレニ付テノ御尋デアラウト思ヒマス、ソレニ對

シテ御答致シマスガ、如何ニモ從來ノ立法例ニハ餘リ無カッタカ分リマセヌ、併ナガラ是
が果シテナイトモ信ジテ居リマセヌ、多分二三ノ立法例ニハアツタと思ヒマス、今何デア
カト云フコトヲ確ニ申上ケルコトハ出來マセヌガ、何デモ最近ニ作リマシタ法律ニハ立法
例ガアツタと思ヒマス、從前久シキ以前ニ作リマシタモノニハ、御話ノ通り無カッタ、併
ナガラナゼ之が必要デアルカト申シマス、收稅官吏ガ犯則ノ尋問ヲ致シ場合ニ於テ、虛偽
ノ答辯ヲ爲シ、虛偽ノ申立ヲ爲シマス、ソレニ基キテ犯則ノ取調ヲ進行スルモノデア
リマス、罪ノナイ者ニ罪ガアルト信ジテ其取調ヲシタ、或ハ罪ノアルベキモノニ向ッテ取調ヲ
爲スコトガ出來ナイデ、漫ニ犯則者ヲ宥恕シテシマフト云フ虞ガアリマス、ドウシテモヤ
リ正當ナル答辯ヲ求メナケレバナラス、其正當ナル答辯ヲ爲スベキニ拘ラズ、其尋問ニ對
シテ虛偽ノ申立ヲ爲シマス、今言フヤウナ弊害ヲ生ズルコトニナリマス、故ニ成ルベク正
當ナル答辯ヲ要求シ、其要求ヲ充シタリガタメニ此制裁ヲ設ケタ、斯ウ云フコトニナッ
テ居ルデアリマス、チヨット今ノ法例ヲ見出シマシタカラ申上ゲマス、四十二年ノ三月
ニ作リマシタ、石油消費稅ニ於テ、ヤハリ其規定ヲ致シテ居リマス、ソレカラ第十七條ノ
三號ノ「消費稅納付前又ハ擔保提供前ニ於テ織物ヲ消費シタルトキ」此消費稅云フ意
義ガドウデアアルカト云フ御問デアリマスガ、チヨット引用スベキ條文ガ見付カリマセヌガ、ツ
マリ斯ウ云フコトヲ申スデアリマス、織物ハ消費稅ヲ納付スルカ、或ハ擔保ヲ提供スル
カスルニアラザレバ、是ヲ製造場外ニ移出スルコトガ出來ナイコトニナッテ居リマス、ソレト
同時ニ是ヲ消費稅ニ付キマシテモ、自家用トシテ費消スル場合ノ如キハ收稅官吏ノ承
認ヲ經ルニアラザレバ、消費稅コトガ出來ナイト云フコトニナッテ居ルデアリマス、カラ
若シ收稅官吏ノ承認ヲ經ズシテ費消スル場合ガアリマシタラバ、ソレハヤハリ消費稅ヲ
納付スルカ、或ハ擔保ヲ提供スルカ、相當ノ手續ヲ經テ後デナケレバ出來ヌ譯デアリマ
ス、然ルニモ拘ラズ、擔保ヲ提供シ、税金ヲ納付セズシテ織物ヲ費消致シマシタ場合
デ、ツマリ費消スルト云フ意味デアリマス

○佐野春五君 私ノ問ハサウ云フ意味デナイ、例ヘハ織物ヲ倉庫會社ニ寄託シタ、
或ハ織物ヲ質屋ヘ持ッテ行ッタ場合デアリマス、ソレ等ハ……
○政府委員(菅原通敬君) ソレハ此規定ニハ這入リマセヌ、這入リマセヌカラ、他ノ
方ノ規定ニ依ッテソレハ抑ヘラレテ居リマス
○佐野春五君 サウスルトドウナリマス、例ヘハ倉庫會社ニ寄託シタ場合、此法文ニ
ハナイヤウデアリマス
○政府委員(菅原通敬君) ツマリ斯ウ云フコトデゴザイマセウ、御尋ノ趣意ハ製造場
カラ消費稅ヲ納付セズ、又ハ擔保ヲ提供セズシテ引取ッテ、ソレヲバ倉庫會社ニ寄託シタ
場合ニハドウナルカ、斯ウ云フデアリマス、ソレハ他ニ「消費稅納付前ニ於テ製造場
稅關又ハ保税倉庫ヨリ織物ヲ引取ルコトヲ得ス」ト云フコトガアリマス、其方デ抑ヘラレ
マス
○佐野春五君 例ヘハ製造者ガアツタ場合、製造者ガ製造シテサウシテ仲買人等ニモ
賣ラナイデ、倉庫會社ニ寄託シタ場合……
○政府委員(菅原通敬君) ヤハリ同様デゴザイマス、何人ニ於テモ製造人デアッテモ、
仲買人デアッテモ、買受人デアッテモ、何人ヲ問ハズ税金ヲ納メズ、擔保ヲ納メズ引取ッ
タ場合ニハ、其者ニ對シテ制裁ガアリマス、其方デ抑ヘラレルコトニナリマス

○佐野春五君 サウスルト唯今ノ御答ハ、第十一條ニ這入ルト云フノデスカ
○政府委員(菅原通敬君) サウデス
○佐野春五君 第十一條ニ依ルト云フコトデスカ、唯今申ス場合ハ製造者ガ寄託ス
ルデアリマスガ、ヤハリ引取ルト云フ中ニ包含セラレルノデスカ
○政府委員(菅原通敬君) ソレハ何人ガ引取ルニシテモサウデアリマス、製造人ガ自
分ノ作ッタ物ヲ倉庫會社ニ預ケヤウトモ、ソレニ付テハ必ず引取ルト云フコトガナケレバ
ラス、即チ自分ノ製造場カラ品物ヲ引取ッテ持出サナケレバナラス、持出スノハ引取ル
コトデアリマス、税金ヲ納メズ擔保ヲ納メズシテ、其儘倉庫會社ニ持ッテ往ッテハナラヌト
云フコトニナルデアリマス

○菊池侃二君 質問デアリマセヌガ請求シテ置キタイノデスカ、織物稅ノ條文ニ始ハ非
常特別稅法ニアルモノヲ、此處ニ移シ來ッテ以テ一ノ法案ヲ規定セラレタモノト思ッテ居
リマシタガ、非常特別稅法ニアルモノヨリハ文章ノ變更シタコロモアリ、種々變更シタ
コロガアルヤウデス、サウナルト見易イタメニ御面倒デスカ、現行法ト改正案ト對照比較
シテ差違ノ分ルヤウニ御作リ下サルコトヲ希望致シタイノデアリマス、此次ノ賣藥稅法モ
同様デアリマス、ヤハリサウ云フモノヲ御作リ下サルコトヲ希望致シマス

○政府委員(菅原通敬君) 對照表ヲ作レト云フ仰ナラバ作ラナイコトモアリマセヌガ、
茲ニ參考書トシテ參照條文ヲ御廻シテアルノデアリマス、ソレトチヨット御引合ヒ下サイマ
スルト、對照表ヲ御覽下サルト同ジ御骨折デ分カルコトと思ヒマス
○理事(中倉万次郎君) ソレデハ菊池君如何致シマス
○菊池侃二君 ソレナラドチラデモ宜シウゴザイマス
○理事(中倉万次郎君) ソレデハ織物消費稅ノ質問ハ是ニ止メマシテ、賣藥稅法中
改正法律案ニ移リマス

○綾部惣兵衛君 私ハ簡單ナ質問デス、賣藥稅ハ僅カ政府ノ豫算デ見ルト二十二
萬五千二百五十七圓ト云フ小額ナ稅デアリマスガ、之ヲ徵稅スルニドノ位ノ徵稅費用
ガ掛リマス、ソレヲ何ッテ置キタイノデアリマス
○政府委員(菅原通敬君) 賣藥營業稅ニ對スル徵稅費ハイクラト云フ御尋デアリマ
スガ、是ハ賣藥營業稅ノミニ對シテイクラ徵稅費ヲ要シテ居ルカト云フ取調ハ致シテ居
リマセヌ、賣藥營業稅ト賣藥印紙稅トフ合セテ賣藥稅ト云フモノヲ調べテ居リマス、是
ハ四十年度分デ申上ゲマスガ、六萬五千圓バカリ掛ッテ居リマス、印紙稅ト營業稅ト
合セテ約二百萬圓、此二百萬圓ニ對シテ約六萬圓バカリ掛ッテ居リマス、尙申シマスガ
毎々申シマス通り、各稅別ノ徵收費ハ見込ニ依テ極メルノデアリマシテ、收稅官吏ガ
職務ヲ執リマスノハ、是ハ賣藥營業稅、是ハ織物營業稅ト云フヤウニ分レテ居リマセヌ
デ、皆兼掌致シテ居リマス、ソレヲ見込ニ依テ引分ケルニ過ギマセヌカラ、大體ニ互
テ分ッテ居リマス、ケレドモ細カイト知ル譯ニ往キマセヌ

○綾部惣兵衛君 モウ一ツ伺ヒマス、今度此處ニ出サレマシタ賣藥稅ノ改正案ノ中
ニハ賣藥規則ノ中ノ第十六條ノ賣藥營業稅、藥劑一方ニ付一箇年金二圓ト云フコ
トハ、ドノ箇條ヲ除カレテ居リマス、能ク調べマセヌカラ間違ッテ居ルカ知リマセヌガ、此
間ノ政府委員ノ説明ニ依ルト、此二圓ハ掛ッテ居ラヌト云フノデスカ、此改正案デ見

○佐野春五君 例ヘハ製造者ガアツタ場合、製造者ガ製造シテサウシテ仲買人等ニモ
賣ラナイデ、倉庫會社ニ寄託シタ場合……
○政府委員(菅原通敬君) ヤハリ同様デゴザイマス、何人ニ於テモ製造人デアッテモ、
仲買人デアッテモ、買受人デアッテモ、何人ヲ問ハズ税金ヲ納メズ、擔保ヲ納メズ引取ッ
タ場合ニハ、其者ニ對シテ制裁ガアリマス、其方デ抑ヘラレルコトニナリマス

○佐野春五君 例ヘハ製造者ガアツタ場合、製造者ガ製造シテサウシテ仲買人等ニモ
賣ラナイデ、倉庫會社ニ寄託シタ場合……
○政府委員(菅原通敬君) ヤハリ同様デゴザイマス、何人ニ於テモ製造人デアッテモ、
仲買人デアッテモ、買受人デアッテモ、何人ヲ問ハズ税金ヲ納メズ、擔保ヲ納メズ引取ッ
タ場合ニハ、其者ニ對シテ制裁ガアリマス、其方デ抑ヘラレルコトニナリマス

○佐野春五君 例ヘハ製造者ガアツタ場合、製造者ガ製造シテサウシテ仲買人等ニモ
賣ラナイデ、倉庫會社ニ寄託シタ場合……
○政府委員(菅原通敬君) ヤハリ同様デゴザイマス、何人ニ於テモ製造人デアッテモ、
仲買人デアッテモ、買受人デアッテモ、何人ヲ問ハズ税金ヲ納メズ、擔保ヲ納メズ引取ッ
タ場合ニハ、其者ニ對シテ制裁ガアリマス、其方デ抑ヘラレルコトニナリマス

ルト云フ、賣藥規則ノ第十六條ノ營業稅一方二圓ト云フモノガ、何處カデハ可決シタ後ハモウ掛ケナイト云フコトガ此中ニ見エナイヤウニ思ヒマスガ、ドウデセウカ

○政府委員(菅原通敬君) 是ハ斯ウナッテ居リマスノデ、今回ノ改正案ノ第一條ノ二ニ「賣藥營業者ニハ藥劑一方毎ニ一年間製造高ノ定價稅額ニ應ジ毎年左ノ賣藥營業稅ヲ課ス」ト云フ賣藥營業稅ノ規定ガアリマス、ソレカラ賣藥規則ノ第十六條ニハ「賣藥營業者ハ左ノ通り稅金並ニ鑑札料ヲ上納スヘシ」トアリマシテ「賣藥營業稅額」一方ニ付テ一箇年金二圓」斯ウナッテ居リマスカラ、賣藥營業稅ニ關スル規定ガ、兩方ニアルコトニナル、故ニ今度ノ改正案ノ附則ノ方ヘ以テ行キマシテ「賣藥規則中賣藥營業稅ニ關スル規定ハ之ヲ廢止ス」ト斯ウアリマス、故ニ賣藥規則ノ第十六條ノ營業稅ガナクナルト云フ譯デアリマス

(「質問ナシ」ト呼フ者アリ)

○理事(中倉万次郎君) 御質問ハアリマセヌカ

○綾部惣兵衛君 此改正賣藥法ニ依リマス「賣藥營業者ニハ藥劑一方毎ニ一年間製造高ノ定價總額ニ應ジ毎年左ノ賣藥營業稅ヲ課ス」トアッテ、一品毎ニト云フ意味ニナッテ居リマスルカラ、ツマリ三百圓未満ノモノトカ、五百圓未満ノモノトハ、或モノト或モノヲ合セテ五千圓トカ、一万圓トカ見積ルノデナク、其一品毎ト云フハ此法文デ明カニ私ニモ分シテ居リマスガ、是ハ特ニ一方毎ニト云フコトニシテ、此定價總額ト云フモノヲ御作リニナッテ政府ノ御趣意ハ何處ニアリマスガ

○政府委員(菅原通敬君) 藥劑一方毎ニトアリマス故ニ、今御解釋ニナリマス通り、例ヘバ三ツノ賣藥ヲ賣シテ居ルガ、其三ツノモノヲ賣上高ヲ合セテ、定價總額ヲ極メルニアラズシテ、各々一ツノ極メルモノデアル、ト云フハ御解釋ノ通りデアリマス、ソレデ例ヘバ此處ニ仁丹ト、寶丹ト、清心丹トアルトシマス、仁丹一箇年ノ賣上高ハ幾ラ、寶丹ガ幾ラ、清心丹ガ幾ラアルカト云フテ、各々ソレニ對スル定價總額ヲ定メマシテ、ソレニ對シテ各々三圓ヲ課スルカ、五圓ヲ課スルカ、七圓ヲ課スルカト云フコトガ極メテ往クノデアリマス、ソレデ何故ニ總額ノ賣上高ニ對シテ、即チ人ヲ見テ營業者ノ側カラ此者ノ製造販賣スル賣上高ガ幾ラアル、ソレニ對シテ幾ラノ稅ヲ課スルト云フヤウナ、其方法ヲ執ラズシテ、賣藥每方劑毎ニ營業稅ヲ課スルト云フ主義ヲ執ッタノデアルカラ、其處ハドウ云フ趣意ニ基イテ來タモノデアルカト云フ御尋ネデアリマスガ、是ハ營業稅デアルト云フ方ノ側カラ、見マスルト、如何ニモ今御話ニナリマスヤウニ、或營業者ノ賣上ニ係ルトコロノ總額ノ金額ヲ寄セテ、ソレヲ課稅標準トスルコトモ一ノ方法ダラウト思ヒマス、併ナガラ此賣藥稅法ニ於キマシテ、其方法ヲ採ラナカッタト云フハ何デアルカト申シマスト云フ、一ツハ沿革上ノ理由、賣藥規則ニ於テ長イ間ヤハリ方劑ヲ標準トシテ課稅ヲシテ居ル、俗ニ之ヲ方劑稅ト稱ヘラレマデニナッテ居ルヤウナ營業稅デアリマスカラ、其上ニ今度非常特別稅法ニ於テ、累進ノ規定ヲ設ケタト云フノデ、沿革カラ申スト方劑稅デアリマスカラ、ソレヲ襲蹈致シマシテ、今回ハヤハリ斯樣ナ課稅方法ヲ採ッテ、斯ウ云フコトヲ申上ゲテ置イタラ宜イと思ヒマス

○綾部惣兵衛君 政府委員ノ説明デ能ク分リマシタガ、サウスルトツマリ從來賣藥ト云フモノハ、一方幾ラト云フ方針課稅シテアルカラ、其從來ノ沿革上カラ斯ウヤッタ方が

宜イト認メテ御掛ケニナッタヤウニ思フガ、ト云フヤウナ御解釋デアリマシタ、デツマリ私ノ問ハムト欲スルトコロハ、斯ウ云フヤリ方ニシテ往ツタナラバ、營業者モ大變ニ手數ガ掛カリ、ソレカラ政府デ稅務署ノ方デ取調ヲスルノニモ餘程手數ガ掛ッテ、御互ニ非常ニ手數ガ掛カルデケデ、何等ノ益スルトコロガナカラウト考ヘマスルノハ、例ヘバ寶丹ナラ寶丹ト云フ一ツノ方劑ヲ舉ゲテ、此處ヘ表ヲ作ル、ソレカラ又清心丹ナラ清心丹ト云フ方劑ヲ舉ゲテ、一枚ヅ、作ッテ行クト云フコトニナルト、隨分手數ガ掛ルノデ、是ガ一万圓以上ノ商賣ヲスル分ハ、多クハ一方デヤッテ居ルノガ多イ、例ヘバ寶丹デアルトカ、清心丹デアルトカ、清婦湯トカ、乃至中將湯トカ、天下ニ名ノ擴マツタ賣藥ハ、此一万圓トカ乃至二萬圓トカ多額ノ金高ヲ賣ルコトガアルガ、千圓以下ノモノ若クハ二千圓以內ノ賣藥ハ、多クハ賣藥營業者ソレ自身ガ、自身ノ店頭ダケニ於テ賣ル品デ、世間ニ多ク擴メテ賣ッテ居ル品デナイノガ多イ、斯ウ云フ營業者ガ一方ニ於テハ實ニ賣藥內部ノコトナドハケチナモノデアッテ、或一品ニ於テハ年分百圓カ乃至二百圓位賣レナイモノガアル、甚シキハ百圓以內ノモアルト云フ譯デ、サウ云フ場合ニハヤハリ、ソレデモ一々方數デ斯ウヤッテ往カナケレバナラズトスルト、此小サナ金高ノモノニ限ッテ、必ズ一軒デ十萬モ十五萬モ持ッテ居ルノデ、大變ニ手數ガ當業者ニ掛ッテ、隨ツテ稅務署ノ方デモ官吏ガ出張シテ來テ、算盤ヲ入レルニモ手數ガ掛ッテ、徵稅費用モ餘計ニ掛カルコトニナッテ來テ、何等ノ益スルトコロモナイヤウニ自分ハ思ヒマスガ、政府委員ノ御考ハ此點ニ付テハドウデアルカ、成ルベク私ノ考ハ此稅ヲ取ルト云フ方法サヘ目的ヲ達スレバ、稅務署ニ手數ガ掛ラナイデ、當業者ニ餘リ迷惑ガ掛ラヌ、サウシテ徵稅費用モ掛ラヌデ往クヤウニシタイ、故ニ此質問ヲ敢テ發スルノデアリマス

○政府委員(菅原通敬君) 御考ハ各方劑毎ニ定價總額ヲ定ムルコトナシニ、幾ツカノ藥ヲ賣ッテ居ルモノデアルナラバ、其賣上高ヲ總括シテ其上ニ幾ラト云フ課稅ヲスルヤウナ方法ヲ採ッテ宜イデアナイカ、ソレニモ拘ラス斯ウ云フコトヲヤッテ居ルノハドウカト、斯ウ云フコトデアラウト思ヒマス、ソレハ先程申上ゲマス通り一ノ方法デアラウト思フノデアリマス、然ルニ先程申上ゲマシタ通り、此方劑稅ニシテアルト云フノハ、即チ沿革上ノ理由ニ依ルノデアリマス、ケレドモ此賣藥ニ付テハ特ニ特許料免許料ト云フ意味ガ加ハッテ居ル、ソレデ特許免許ヲ受ケマスニ付テハ、其藥ノ方劑毎ニ受ケテ居ル、ソレデ多ク賣レルモノニ付テ、特許ヲ受ケテ居ルモノハ、多クノ特許料ヲ出サナケレバナラヌ、ソレカラ少シ、カ賣レナイモノデアルナラバ、少ナキ課稅ニ置カガ宜イ、ソレガ公平ヲ得タモノデアラウト云フ、又考ガアラウト思ヒマス、ソレデ徵稅上カラ申シマシタナラバ、トチラガ手數ガ掛カルノデアルカ、是ハチヨット私ニハ比較ガ取レナイ、アナタノ仰シヤルヤウナ方法ニナリマシタトコロデ、徵稅費ガドレ程減ズルト云フ見込ガアリマセヌ、尙併ナガラ能ク調ベテ見マス

○綾部惣兵衛君 尙極ク簡單ニ一ツ伺ッテ置キマスガ、近來ハ此脫稅者ト云フモノハ賣藥營業者ニハ本員ノ考デハ無クナッタラウト思ヒマスガ、ツマリ印紙ノ貼用ト云フヤウナコト、印紙ヲ貼用スル印紙ノ買入高ヲ檢査スル帳簿ガアルノデスカラ、印紙ノ上カラドウシテモ脫稅ナドハ出來ナイ譯ニナッテ居ルヤウデアリマスガ、ソレデモマダ今日デモ多少何等カノ手段方法デ、當局カラ見テ脫稅ヲスルデアラウト云フヤウナ御考ガアリマセウガ、本

員ノ考ヘルトコロアルト、近來ハ印紙ヲ貼ルコトガ、一ツノ賣藥營業者ノ體裁ノ如ク相成テ居リマスルカラ、隨テ印紙ヲ以テ之ヲ括テ行カラ、何個賣ツタ幾服賣ツタト云フコトハ、幾ラノ營業金高モ分ルノデアルカラ、毫モ之ヲ隱スコトガ出來ナイ、ソコデ脱稅ノ方法ハ無カラウト思ヒマスガ、當局者ノ御考ハ如何デス

○政府委員(菅原通敬君) 如何ニモ賣藥ニ付キマシテハ印紙ヲ貼用スルコトニナッテ居リマスカラ、印紙ノ方ノ取締シテ脱稅ヲ防グベキ手段ハ出來テ居リマスガ、併ナガラ印紙ヲ貼用セズシテ賣藥ヲ賣ルト云フモノガアル、賣藥ノ犯則件數ガ四百十三件モアリマス、其中デ最大キ、而モ其殆ド半ヲ過ギテ居ルモノハ、賣藥受賣者ニ行商者デ、印紙ノ貼用ナキモノヲ販賣シタモノガ百九十件アルデスカラ、マダ賣藥取締ノ手ヲ弛メル譯ニハ行カヌコトニナッテ居リマス

○理事(中倉次郎君) 次ノ案ニ移リマス、砂金採取地稅法案……

(「鑛業法中改正法律案ト一緒ニシテ宜カラウ」ト呼フ者アリ)

○飯田精一君 鑛業法ノ中ヲ見マス云フト、從來ノ非常特別稅法ニ依ルモノハ、地方團體ニ附加稅ヲ賦課セヌト云フコトニナッテ居リマスガ、今度ノ規定ハ附加稅ノ率ガ何等改テ居ラス、政府ハ果シテ附加稅ノ率ヲ 即チ附加稅ヲ賦課セヌト云フ方針アルナラバ、鑛業法中八十八條ノ改正ヲシナケレバナラヌコトニナルト思フ、是ハドウ云フ御意見アルカ、其真意ノアルトコロヲ聞キタイ、尙之ニ關聯シテ伺ヒマスガ、砂金採取地稅ニ關スル附加稅ト云フモノ、制限ハ、鑛業法中八十八條ヲ準用スルコトニナッテ居リマスガ、若シモ鑛業法ヲ改正スルコト云フコトアルナラバ、自然準用スルコトガ出來ナクナルカラ、附加稅ノ制限ニ關スル規定ヲ一箇條加ヘナケレバナラヌト云フコトニナリマスガ、是ハドウ云フ風ニ御認メニナッテ居リマスガ

○政府委員(菅原通敬君) 全ク御尋ノ通りデアッデ、鑛業法中、此鑛區稅ニ付テハ御説ノ通り、非常特別稅ニ付テハ附加稅ヲ課スルコトガ出來ナイト云フノガ、今日ノ非常特別稅法ノ規定アルノデアル、ソレ故ニ非常特別稅法中ニ規定シテ居ルコロノ趣旨ヲ、直チニ鑛業法改正ノ上ニ移スト云フコトニナルト、附加稅ニ關スル規定ヲ改正スルノ必要ガアルノデアリマス、何故ニ政府ニ於テ此點ニ改正ヲ加ヘナカッタノデアルカト云フト、非常特別稅法中ニ於キマシテ、非常特別稅ニ對シテ附加稅ヲ課スルコトノ出來ナイト云フコトヲ規定シタノハ、地租營業稅所得稅及鑛區稅デアッタノデアリマス、然ルニ何年デアリマシタカ、地方稅ノ制限ヲ弛メルノ必要ガアツタ、地方ノ財政ガ戰後ニ於テ多ク膨脹シテ來テ居ルノデアル、ソコデ戰時ニ於テ緊縮シタ財源ノミニ於テハ、地方ノ經營ヲ爲スコトガ出來ナイカラ、附加稅ノ制限ヲ弛メルノ必要ガアルト云フ議論ガアツタ、現今ノ通り地方稅ノ附加ノ制限ガ弛マツテ居ル、其弛マル場合ニ於テ地租營業稅、所得稅ニ付テハ弛メタガ鑛區稅ニ於テハ附加稅ノ制限ヲ弛メテ居ラナカッタ、デカラ此場合ニ於テハ非常特別稅ヲ加ヘタモノ、上ニ附加稅ヲ掛ケタ、所ガ鑛業者ノ負擔ニ於テソレ程ノ苦痛モナカラウト云フ位ノ見込ヲ以テ、改正案ヲ提出シタノデアリマスケレドモ、併ナガラ能ク考ヘテ見マス云フト、元來今度ノ改正ト云フノハ、此非常特別稅ノ整理ニアルノデアリマシテ、此場合ニ於テ附加稅ノ制限ヲ更ニ弛メルト云フ考ヲ持ッテ

居ルノデハナイノデアリマスカラ、或ハ此場合ニ於テ現行ノ通り附加稅ノ制限ヲ、書直スト云フコトハ必要デアラウト思ヒマス、併ナガラソレハ御意見ニナルノデアリマスカラ、ソレダケノコトヲ申シテ置キマス、ソレカラ砂金採取地稅法ノ上ニ於キマシテモ、ヤハリ同様にコトデアリマシテ、若シ此鑛業稅ノ方ニ關スル鑛區稅ニ對スル附加稅ノ制限ガ變テ來ルト云フコトニナリマス、今迄準用致シテ居リマシタ八十八條ト云フモノハ、直チニ準用ガ出來ヌト云フコトニナリマスカラ、若シ其規定ヲ置クノ必要アリシタナラバ、ヤハリ砂金採取地稅法中ニ一箇條ヲ加ヘルノ必要ガアラウト思ヒマス、ソレハ全ク御間ヒニナリマス通りノ次第デアルト思ヒマス

○飯田精一君 ソレデハ序ニ承ッテ置キマスガ、若シサウスルト私ノ申シタコトニ政府ハ御贊成デアルト云フコトナラバ、後ニ修正意見ヲ出シマシタトキニ喜ンデ御應ジニナル御見込デアルカ、豫メソレヲ承ッテ置キマス

○政府委員(菅原通敬君) 餘リ反對ヲ申サナケレバナラナイ程ノコトデハナカラウト思ヒマスカラ、此修正案デモ出マシタ場合ニ於テハ、御同意致ス積リデゴザイマス

○菊池侃二君 砂金採取地稅法ニ付テ御尋フスルノデアリマスガ、此租稅ハ參考書ノ表ニ依ルト、僅ニ四十一年度ニ於テ一万三千五百五十二圓アルノミデアルノデアリマス、非常特別稅施行ノ際ニ砂金ノ採取稅ヲ極メラレタルトキハ、今少シ多ク取ラ、積リ、財源ノ一部トナル積リデアッタニ相違ナイト思ヒマス、然ルニ僅々此壹萬參千圓位シカ取レナイ租稅トナッテ居ルノデアリマス、之ニ尙徵收費ヲ加ヘルト、得ルコロ實ニ僅々タルモノト思フ、此稅制整理ナルモノハ何デモ從來ノ稅ヲ存シテ置カケレバナラヌト云フ必要ノナイノハ申スマデモナク、是ハ整理ト云フ名カラ見テ明カデア、然ルニ何故ニ此僅々タル稅ヲ得シタメ、之ヲ維持サレルノデアルカ

○政府委員(菅原通敬君) 如何ニモ收入トシテハ僅少デ、又初メノ見込ヨリ收入ヲ減ジテ居ルコトハ御話ノ通りデアリマス、然ルニ之ヲ存スルハドウ云フ理由カト云フコトデスガ、是ハ單ニ收入ノ目的トシテノ課稅ハナイノデ、採取者ニ對スル取締上カラ來テ居ルノデアリマス、採取者ガ猥リニ廣大ナル區域ヲ占有シ、自ラハ採取ヲシナイデ、是ガ權利ノ賣買ヲシテ投機ヲ行フト云フ弊ガ多カッタ、故ニソレニ相當ノ課稅ヲ爲シ猥リニ力ニ合ハヌ地域ヲ占領シ、他人ノ事業ヲ妨ゲルコトヲ防グト云フ趣意ガ含マレテ、今日モ存スルコトニナッテ居ルノデアリマス

○菊池侃二君 果シテ今ノ趣意デ課稅セラル、ナラバ、何故ニ増ス考ガ付カヌカ、稅ヲ課シテ取締ルト云フナラ、是位デハ十分デナイカモ知レヌ、此僅々タルモノデ取締ガ著クト云フハ、御趣意ト少シ添ハヌヤウニ思ヒマスガ

○政府委員(菅原通敬君) 是ガ實施ノ跡ニ付テ見マスニ、恰モ取締上ニハ適當シテ居ルノデ、此位ノ課稅ナラ猥リニ地域ヲ占有シ、他人ノ事業ヲ妨ゲルコトガ多クナイノデアリマスガ、此以上ノ稅ニナリマス、今度ハ實際採取スル者ノ業務ヲ妨ゲルコトニナルノデ、禁止ノニナリマス、是ガ丁度適度ト認メテ居ルノデアリマス

○矢島浦太郎君 此法案ヲ議スルニ當リ、鑛業ニ對スル御方針ヲ伺ッテ置カケレバナラヌ、議會ハ昨年モ一昨年モ殆ド全會一致デ鑛業獎勵案ヲ通過シタノデア、本年ノ豫算ヲ見ルニ微々タルモノ、外ハナイノデ、政府ハ意ヲ置イテ居ラヌヤウデア、議會

ハ費用ヲ惜マスト云フノニ何等ノ措置ヲシテ居ラヌハ、ドウ云フ譯カ之ヲ伺ヒタイ

○政府委員(菅原通敬君) 是ハ農商務省ノ所管デアリマスカラ、其方カラ願ヒマス

○矢島浦太郎君 ソレデハ次回ニ其當局者が出席スルヤウニ、御計ヒテ願ヒマス……ソレカラ別表ニ鑛區稅トアルガ、試掘稅モ這入ッテ居ルノデスカ、鑛產稅トシテ下ニアル坪數、鑛區稅ト云フモノハ金銀鉛ノ如キモ這入ッテ居ルノデアリマス

○政府委員(菅原通敬君) 此生産物價格ハ鑛產稅ノ課稅ヲ受クベキモノ、鑛產物ノ價格デ、鑛區稅ノ課稅坪數ハ試掘稅ノ方デアリマス

○矢島浦太郎君 此試掘稅ハ非常特別稅ノ關係ノタメ、戰時中ニ出願シタモノガ五十圓ノ印紙ヲ貼ッテ出シテ置イテ、之ヲ後ニ拋棄シタ者ガ全國ニ何千ト云フモノガアル、是ハ此課稅ノ結果デアルト云フコトデアルガ、當局者ニ御調ガアタナラバ御答ヲ願ヒマス

○政府委員(菅原通敬君) 唯今ノ御尋ハチヨット趣意ヲ了解致シ兼ネマシタガ、稅ノ高イタメニ出願シテ居タ者ガ下居ラシタ、斯ウ云フ意味デスカ

○矢島浦太郎君 サウデス

○政府委員(菅原通敬君) サウ云フヤウナ事實ハ聞及シテ居リマセヌガ、或ハ稅ハ是程ノモノデアルト信ジテ居タノニ、今度ニ是程ニナッタデアルカラ、ヤラウカヤルマイカ、ヤラヌヨリモ寧ロヤツテ見ヤウト云フ輕イ希望ヲ以テ居タガタメニ、稅ガ高クナッタタメ下居ラシタモノガナイトモ限ラヌ、併シ爲ニ鑛業ノ妨ケヲ爲スニ至ッタ事實ハ認メテ居リマセヌ

○矢島浦太郎君 尙金銀ニ至テハ政府ハ多少保護ノ道ヲ講ジテ居ルヤウニ思ヒマス、併ナガラ保護獎勵ノ度合ガ薄弱デアツテ、鑛業家其者ニ向テ明カニ獎勵法ヲ與ヘテ居ルト迄ニ明言ガ出來ナイヤウニ思フ、先ヅ砂金ノ稅額、之ガ三十七年度ニ於テハ五二四六六デアツタガ、四十二年度ハ一三四五二トナッタノハ、政府ガ餘リニ採金ト云フコトニ重キヲ置カナイカラ、段々減ッテシマウノデアルト私ハ思フ、斯ノ如ク四分ノ一二モ減ッテ居ルノニ、當局者ハ何ト御考ニナッテ居ルノデアリマス

○政府委員(菅原通敬君) 如何ニモ砂金採取稅ハ三十七年度ヨリ四十一年度ニ至ル迄、追々減少シテ居リマス、減少致シテ居リマスガ、金銀其他ノ鑛山ノ採掘其他生産ノ多クナル少クナルト云フヤウナコトハ、是ハ偏ニ經濟社會ニ影響ヲ受クベキモノガ多イ、獨リ課稅ノ爲ニ影響ヲ受ケルモノデアルト云フ譯ニハ申サレマセヌ、若シ課稅ノタメニ減ッタモノデアレバ、三十七年度カラ三十八年度ニ減ッタト云フコトハ、或ハ事實ト云ヘマセウカ、三十八年度三十九年度四十年度四十一年度、年々減ッテ居ルトコロヲ見マスト、是ハ獨リ課稅ノタメデアルト斷ズルコトハ出來マセヌ、寧ロ一般經濟社會ノ影響ヲ受ケテ居ルト云フノガ相當デアラウト思ヒマス

○矢島浦太郎君 鑛業法八十三條中十錢ヲ三十錢ニ、四十錢ヲ六十錢ニ改ムトシテアル、吾々が見ルト非常ニ高イ、十錢デアルモノヲ非常特別稅ヲ加ヘテ二十錢納メテ居ル、サウスルト假ニ試掘ヲ出願スレバ、五十圓ノ印紙ヲ貼ッテサウシテ百圓ヲ登錄ガ出來ル、是ガ若シ百万坪デアルト、三百圓ノ稅ガ掛ッテ來ル、ソレカラ未來永劫此稅金ヲ課スルコトニナッタナラバ、隨分鑛業者ハ困難ヲシナケレバナラヌ、假ニ百万坪ノ土地ヲ出願

スルノハ八十圓デアツテモ三八、二百四十圓ヅ、一年ニ稅金ヲ負擔シナケレバナラヌ、二箇年ガ期限デアリマスケレドモ、直ニ著手ガ出來ルモノデアハナイ、相當ノ準備モ要ル或ハ積雪ノ候ノ如キハ、山又山ニ蹈入ッテ鑛業ヲ開始スルコトハ容易ニ出來マセヌ、採掘ノ候ハ六七七月デアリマス、而モ鑛脈ヲ搜シテ採掘スル場合ハ、一小部分デアル、百五十圓ノ印紙ヲ登錄ノ外ニ七百五十圓掛ケテ、マダ見付カラヌト云フ結果ガアル、斯ノ如キ多額ノ稅掛ケテ鑛業ヲスル者ハ、山師デアルカノ如ク、之ヲ禁止シテモ宜イモノデアルカノ如ク重且大ナ課稅ヲナサツテ、恬シテ願ミナイト云フコトハ、當局者ハ少シモ鑛業ヲ獎勵スル意思ガナイ、帝國議會ガ全會一致ヲ以テ鑛業獎勵ヲ議決シタノモ願ミナイ、然ラバ百坪ノ出願ヲシナイデ、僅カバカリ出願スレバ宜イデハナイカ、ソレデハ鑛業ガ出來ナイ、若モ此山ニ見込ガアルトスレバ出願シテ置カナケレバ、探鑛ノ結果好イトナッタ時分ニ、他人ガ專有シテ居ル結果ニナル、少シモ鑛業ヲ發達スルコトハ出來ナイ、左様ナ重イ稅金ヲ掛ケテ願ミナイト云フノハ分ラナイ理屈デアル、ソレカラ又此砂金ノ採取地ノ稅モ三十八九年頃ハ餘計デアツタ、三十七年戰争ノ前ニハ五二四六六、唯今デハ一三二五二、是等モ稅金ニハ關係ノナイヤウナ御說明デアリマスガ、是ハ非常ニ關係ヲ持ツノデアリ、餘リ鑛業家ニ向ッテ多額ノ稅掛ケテ鑛業家ヲイジメルト、遂ニ鑛業ノ發展ヲ見ルコトガ出來ナイ、砂金採取ノ如キモノハ主ニ河床デアル、河床デナクとも水ヲ用テ洗滌シナケレバナリマセヌカラ、寒イ時分ニハ出來ナイ、十月カラ四月ノ初メ迄ハ出來ナイ、五六七八九月シカ出來ナイ、之ニ向ッテ一年三百六十五日行ヘルモノト思ッテ、高イ稅ヲ課スルノハ鑛業ノ獎勵デハナイ、壓迫ヲシテ居ルノデアル、依テ此邊ノ辯明ヲ得タイノデアル

○政府委員(菅原通敬君) 唯今ノ御尋ノ中、鑛區稅ノ十錢ヲ三十錢ニ改メ、試掘ノ四十錢ヲ六十錢ニ改メ、是ハ大ナル増加デアツテ誠ニ鑛業者ヲ苦メルコトニナル、此事ニ付テイロク御説ガアリマシタガ、是ハ御承知ノ通り非常特別稅ニアリマスルトコロノモノヲ、其儘此ニ引直シタノデ、新ニ増額ヲナスト云フ意味デハナイカト云フ御要旨ト思ヒマスガ、ソレデ四十錢ヲ六十錢ニ改メ、十錢ヲ三十錢ニ増ス、此間ガ不權衡ト云フ議論ノ意味ガ含マレテ居ル、是ハ非常特別稅ヲ制定致シマスル場合ニ、能ク御審議ニナッテ極メタモノデ、ツマリ試掘ノ六十錢ニ對シテ採掘ノ二十錢ト云フハ、丁度權衡ガ取レルモノデアルト云フノデ極メラレテ、大藏省デハ之ヲ變更スル必要ヲ認メマセヌカラ其儘此ニ發案ヲ致シマシタ、勿論鑛業者ノ負擔モ決シテ輕イ譯デハナイ、ナカク負擔モ重イト思ヒマスケレドモ、國稅ノ重イト云フコトハ獨リ鑛業者ニ限ラナク、全國國民ノ負擔ハナカク重イカラ、此場合ニ於テ鑛業者ニ對スル課稅ヲ緩メルト云フ、特別ノ事由ヲ認メマセヌカラ、此儘發案ヲ致シタコトニナッテ居マス、其他鑛業一般ニ對スル政府ノ獎勵方法、其實行方法等ニ付キイロク御尋ガアリマシタガ、丁度農商務省ノ政府委員モ出テ居ラレマスカラ、ソレニ御問下サルヤウニ願ヒマス

○藏内治郎作君 既ニ段々諸君ノ御質問ガゴザイマシテ、餘程明瞭ニナリマシタガ、尙此試掘ト云フコトニ付キマシテ、私ハ少シク御質問申上ゲタイト思ヒマス、此試掘ト云フモノハ最初ハ年限一年デアツタノヲ近來二年ト云フコトニナリマシタ、此試掘モ一坪一圓ガ戰時特別稅ヲ加ヘテ三圓トナリマシタ、此試掘ト云フモノハ大體金屬ハ勿論ゴザ

イマス、其他有ニル礦物ノ試驗ヲ致シマス、ケレドモ固ヨリ政府ニ十分ナル何ガアレバ宜シイモノトモ考ヘマスガ、是迄戰時特別稅ヲ加ヘテモ何時ノ時代三元ノ十錢ニ下テテ吳レルコト、考ヘテ居マシタノニ、今年ノ政府ノ提案ニ依ルト、永久稅トナッタノデゴザイマス、是ハ最初ノ十錢ニ對シテ二十錢ハ丁度三倍ニナッタノデ、又此採掘ノ方ハ四十錢ニ對シテ六十錢デカラ、三分ノ一ヲ増シタノデ、採掘ノ方ハ三分ノ二増シタノデアル、是ハ理屈カラ申シマスルト、全體此試掘ハ第一金ナドニ致シマシテハ、ドナタモ見ルトコロガアルカモ知リマセヌガ、本員ナドノ考デハ、無論礦區稅ヲ免除シテモ宜カラウト思ヒマス、唯今日日本デ金礦モ數デゴザイマスガ、日本ノ土質ト致シテ金山十分ナル利益ヲ見テ居ルトコロハ餘リナイヤウニ聞イテ居リマス、併ナガラ此金ト云フモノハ申上ケルマデモナク、社會ノ寶デゴザイマス、例ヘバ紙幣ヲ一圓造リマシテ、金ヲ五十錢ハ六十錢出シテモ國ノ寶デアリマス、是ハ正金ノ輸出ノ割合カラ申シテモ大變ニ國ノ利益デアリマス、是ハ政府ガ獎勵ヲシテモ金ナドハ試掘セシムルノガ當然デアラウト思フ、縱令之ヲ補助サシヤラヌニシマシタトコロガ、各々志ヲ立テ、金屬ノ試掘ヲ致スモノニ對シテハ、礦區稅位ハ無論許シテ宜イモノト考ヘマス、是ハ外ノ礦物トハ一層特別ノ性質ヲ有テ居ルモノデゴザイマス、其邊ハ特ニ申上ケヌデモ政府デハ御承知デゴザイマセウト考ヘマス、私ハ全體此金屬ニ關係シタモノデハゴザイマセヌ、石炭ヲ明治十五年アタリカラ今日マデ營業シテ居リマスガ、石炭ニ致シマシテモ……

○理事(中倉万次郎君) チョット御注意致シマス、成ルベク御意見ハ他日ニ譲リ、質問ノ要領ヲ御述ベニナルヤウニ願ヒマス

○藏内治郎作君 ハイ、ソレデ此試掘ニ付テハ唯礦區稅ノミナラズ、此試掘ト云フモノハ二年ナラ二年ノ年限中ニ資本ヲ掛ケテ試掘ヲセナケレバナリマセヌカラ、若シ此二年間ニ結果ヲ果スコトガ出來ヌナレバ、尙ホ願繼ヲシテ試掘ヲスルト云フノガ、是ガ試掘者ノ出願ヲシテ趣意デアリマス、是ハ必ズ最初カラ確ナル見込ガ著イテ居ルトコロナレバ、デナデ試掘ヲスルモノハナイ、早ク人ガ皆採掘ヲ願ヒマスガ、凡ソ此邊ニハ石炭ナリ其他ノ礦物ガアラウト思フコロヲ試掘シマスノデアルカラ、試掘ノ十錢ヲ二十錢ニスル如キ趣意ハ、折角礦業ノ發達ニ付キマシテ大ナル害ヲ與ヘルヤラウト信ジマス、因テ是ハ永久稅ト今回御改メニナリマスルナレバ、必ズヤ元ノ十錢ニ減シテ御許シニナル方ガ相當デラウト私ハ信ズルノデゴザイマス、又ソレハサウ云フ風ニ往カヌカト云フコトニ付テ御答辯ヲ煩ハシタイト考ヘマス、又此特許ニ對シテハ固ヨリ四十錢ノモノガ六十錢ニナツテ居マスガ、此戰時稅ノ試掘ト共ニ、元ノ四十錢ト云フモノガ六十錢ニ上ツテ居マスガ、此二十錢上ゲタコトニ對シテ、先刻ドナタカノ御尋デ、地方稅ハ賦課セヌト云フコトデゴザイマシタガ、先ノモノニハ、ヤハリ入ツテ附加稅ヲスルト云フコトデゴザイマスガ、唯増シタノデゴザイマスガ、ソレヲ承リタイ、ソレカラ隨分採掘ノ方ニ付キマシテモ重稅デゴザイマスルト、申シマスルノハ是マデ見マスルト、私ノ聞イテ居ルトコロデハ、凡ソ此六十錢ノ半額ナル位ハ町稅ヲ掛ケテ居ルヤウニ考ヘテ居リマスガ、是ハ私ノ誤リデアルカモ知レマセヌ、ソレカラ近來ハ礦山稅ト云フモノヲ、ナカノ嚴重ニ礦山監督ナリ、又私ナドノ地方ニハ鑛業組合ト云フモノモゴザイマスルシ、又ソレノ監督署カラ稅務官吏ニ非常ニ嚴重ナ調ベラシテ、鑛山稅ニ隨分重稅ヲ課シテ居リマス、又所得稅ニ至リマシテモ石炭ナドハ

採掘ノ量ニ依テ賦課サレテ居リマス、ソレデ隨分重ネノノ重稅デゴザイマスガ、斯様ナモノモ果シテ永久稅ニ御引直シニナルト云フコトデゴザイマスレバ、必ズヤ元ノ戰爭以前ノ四十錢ノ率ニ下ゲテ戴キタイト云フコトヲ希望致シマス、ケレドモ是ニ付キマシテモ出來ルヤ出來ヌヤ、少シ御答ヲ戴キタイト思フ、ソレカラ是ハ大藏省ノ方ニ關係ノコトカト思ヒマスガ、チョット伺ヒマスガ印紙デアリマス、是ハ試掘ガ五十圓、本礦區ノ採掘ニナリマスト百圓ノ印紙ヲ貼ラナケレバナラヌデアリマスガ、此印紙ハ以前ハ消印ヲ致シテ出シマシタノガ、近來ハ消印ヲ致シマセヌ、其儘印紙ヲ貼テ納付致シマス、是ハ鑛山監督署ニ出シマスル願書ノミデゴザイマスルガ、或ハ登記役場ノ如キモ、ソレニ類シテ消印ヲシナイモノガアルカ存ジマセヌガ、是ハ印紙ヲ貼テ出願致シマスルト、其事ガ宜シイトナリマスルト、必ズ其書類ハ官廳ノ手ニ納ルモノデアル、而シテ是ハ宜シイトナリマシタナラバ、個人ノ手ニ渡ル譯ハゴザイマセヌガ、此消印ヲ致シマセヌニ付キマシテ大分疑ヲ起シテ居リマスルガ、大藏省デハ節儉致シマスルタメニ、此印紙ノ消印ヲ致シマセヌ、又御再用スルコトガアルカ、ナイカト云フコトヲ承リタイ、デ是ハ御利益ノタメニ消印セヌデ、重ネテ御用ニナルト言ヘバ是ハ何トモ申上ケヤウハゴザイマセヌガ、是ハ一體申シマシタナラバ、必ズ消印レテ宜ウアルマイカト思フ、段々御聞及モアルカ存ジマセヌガ、私ナドノ耳ニシテ居ルトコロデハ、其消印ノナイタメニ外ニ隨分イロノノガアリマセウカ、鑛業者ノ出願致シマスルモノニハ、百圓ト五十圓ト云フヤウニナツテ居リマス、是ガ其受付地方ニ依ルト、其書類ガ却下ニナルトイロノノ手續モアリマセウカ、或地方ニ依リマシテハ、其印紙ガ下ラネバナラヌモノヲ下ゲナイ、効能ヲナサズニ皆沒收サル、ヤウナモノガアル、其受付簿ニ記名ノ若シナイトシタナラバ、其印紙ハ私ナドノ考デハ何所ニ持テ行ツテモ再出ガ出來ルヤウナコトニナリハセマイカト考ヘマス、既ニ或役所ニハ左様ナコトノ「取扱ヲシナイト云フコトヲ段々耳ニシテ居リマスデ、是ハ再び御用ニナルト云フコトデアラナラバ、必ズ其効能ヲ爲シタ印紙ニハ消印ヲスルノガ至當デアアルマイカト私ハ考ヘマス、ソレデ唯今申上ゲマシタ事柄ニ付テ、確實ニ御答辯アラント希望致シマス

○政府委員(菅原通敬君) 唯今段々御尋デゴザイマシタガ、要點ハ二ツアルダラウト思ヒマス、第一ハ今日ノ鑛區稅ト云フモノハナカノノ負擔ガ重イデアラカラ、之ヲ永久稅ト改メルト云フコトデアラナラバ、モウ少シソレヲ輕減シテ定メルガ相當デアラウ、是ニ對スル意見ハドウデアアルカ、此點ニ付キマシテハ先程モ何誰カノ御問ニ對シマシテ御答申シタノデアリマスガ、如何ニモ鑛業者ト致シマシテハ負擔ハ輕クナイコト、思フノデアリマスルガ、獨リ今日負擔ノ重イト云フモノハ、鑛業者ニ限ラヌデアツテ、總テノ國民總テ輕カラヌトコロノ租稅ヲ負擔シテ居ルノデアル、鑛業者ニ對シテハ勿論ソレノ獎勵ノ方法モ講ジナケレバナラヌデアラウ、又其獎勵方法トシテ、別ニ各々備テ居ルトコロモアラウガ、現在國稅トシテ負擔シテ居ルトコロノモノハ、ヤハリ他ノ國民ト同様ニ負擔シテ貫ハナクテハナラヌト云フコトカラ、現行ノ租稅ヲ賦課スルト云フコトコロノ案ガ出テ居ルノデアリマス、是ニ付キマシテハ別ニ此場合ニ於テ低減シナケレバナラヌト云フコトコロノ特別ナル理由ヲ發見致サヌ限リハ、低減スルト云フ意志ハ政府トシテ持ッテ居ラヌト云フコトヲ申上ゲテ置キマス、ソレカラ第二ニ附加稅ノコトニ付テ御尋デアリマシタガ、ソレハ先程モ飯田君カラノ御問ニ對シテ御答致シマシタ通り、本案發案ノ趣旨ト致シマシ

テハ、非常特別税ト本税ト合セマシタトコロノ其税ニ對シマシテ、百分ノ十ヲ附加スルト云フ趣意ヲ出來テ居リマスガ、併ナガラサウ致シマスルト、地租營業稅所得稅等ニ對シテ、附加稅ノ制限ヲ引直シタト云フ趣旨ト矛盾スルコトニナル其間ニ相一貫セヌトコロガアルヤウニ思ヒマス、故ニ勿論ソレニ付キマシテ若シ鑛業權者ガ、其鑛區稅ニ對シテ現在ヨリモ尙ヨリ多クノ附加稅ヲ課セラレト云フコトガ主眼デアルカラシテ、ソレヲ修正シタイト云フトコロノ御意見見モ出ナラバ、其意見ニ對シテハ、政府トシテ同意スルコトヲ憚ラヌ積リテアルト云フコトヲ申上ゲテ置キマス、即チ言葉ヲ換ヘテ申シマスルト云フト、今マデ本稅ニ對シテ負擔シテ居ルコロノ負擔額ヲバ増サナイ程度ニ於テ、附加稅ノ率ヲ改メ、即チ非常特別稅トシテ加ハタ分ニ對シテハ、附加稅ハ掛ケナイト云フトコロノ同シモノニナル、ソレカラ第三ノ登錄稅ノコトデアリマスガ、此方ノ取扱ニ付テハ、鑛山監督署ノ方デヤテ居ルノデ、農商務ノ政府委員カラ御答ガアルカ知レマセヌガ、特ニ大藏省ノ方ノ考ヲ聞キタイト云フコトデアリマスガ、ソレニ付テ御答シテ置キマス、多分鑛山監督署ニ於テ、若シ印紙ヲ貼用シテアルニモ拘ラズ、ソレニ消印ヲシナイモノヲ受付テ居ルト云フコトガアッダナラバ、ソレハ斯ウ云フ趣意カラ出テ居ルモノト思フ、能ク登錄稅ナドニ付テ印紙ヲ貼用シテ來ルコトニ、例ヘバ五圓貼シテ宜イトコロヘ六圓貼シテ來ルモノガアル、然ルニ是ニ直チニ消印ヲスルト、一圓タケハ餘計ノモノニ消印ヲスルトニナリマス、サウスルト其請求者ガ損ヲスルカラ、先ヅ消印ヲセズシテ印紙ヲ貼リ、サウシテ愈々五圓ナラ五圓ニ確定シタトコロデ、鑛山監督署ナリ、其他ノヲ取扱フモノニ於テ消印スルト云フコトデアリマスマイカト思ヒマス、其印紙ヲ消印セズニ置イテ、政府ニ於テ再ビ之ヲ使用スルト云フヤウナコトハ決シテ致シマセヌ、サウ云フコトハ斷シテ致シマセヌ、此印紙ヲ消印ノ取扱ニ關シテハ、鑛山監督署ノミナラズ、各官廳共ツレト定テ居ルノデアリマスカラ、一度使用シテ消印シナイ印紙ヲ、官吏其他ノ者ガ再ビ之ヲ使用スルト云フコトハナイコトデアリマス、萬一サウ云フモノガアルトスレバ、其取締ハ十分備テアルモノト見ナケレバナラヌデアリマス、會、サウ云フコトガアッデ、即チ貼テアル印紙ヲ剝ガシタリ、消印ヲ洗濯シテ使用シタト云フコトモナイデアリマセヌガ、ソレニ對スル取締ハ立ッテ居リマスノデ、今仰ツタ消印セズニ印紙ヲ貼ラシテ、政府ガ再ビ其印紙ヲ用ユルタメニ、サウ云フコトヲヤラセルト云フコトハ斷シテナイデアリマス

○藏内治郎作君 唯今ノ御説明デ印紙ヲ二様ニ御使ヒニナラヌト云フコトハ分リマシタガ、此他ノ登記ナドニ付テハ、重ニ下級ノ人ヲ用井マスガ、鑛區ノ出願ナドニ付テハ比較的中流内外ノ人ガ多イト思ヒマス、デ五十圓ト百圓ト極ッテ居ルモノヲ、五十圓ノモノニ六十圓トカ、百圓ノモノニ百一圓貼ルト云フモノハナイト思ヒマス、ソレデ一度御用井ニナラヌト云フナラバ、ドウシテサウ云フ不完全ナル御取扱ヲナサルデアルカ、私ハソレヲ伺ヒタイデアアル、成程今御話ノ如クソレト、惡ルイコトヲスル者ニ對シテハ法律ガゴザイマシテ、ソレハ皆心得テ居リマスガ、其法律ノ裏ヲ潛ルガ一ツノ惡手段デアリマスカラ、何ニモサウ云フ怪シイコトヲスルニ及バヌト思ヒマス、ソレデ近頃デハ消印スルコトハ全體ニ出來ナイコトデアッテ、私ナドハ大ニ之ヲ疑ッテ居ルデアリマス、私ノ疑フノミナラズ實際ニ於テ怪ムベキ點ガ澤山アリマス、唯今總テノ稅ヲ上ゲ、稅源ノコトニ付テ苦心サレテゴザル政府當局デアアルカラ、此ノ如キ怪シイコトハ何トカ改正シテ、消印ヲシテ出願

スルコトニサレタイト思フ、總テ此收入印紙ニ付テハ諸所ニ於テ購入シタモノハ各官廳ニ集リ、決シテ個人ノ手ニ置クベキモノデアナイノデ、若シ消印セズシテヤルト云フコトニナルト、其取扱者ヲシテ惡ルイコトニ陷ル、ヤウナコトニナッテ安心ガ出來ヌト思ヒマスカラ、斯ウ云フコトハ御止メニナッデ宜イト思フデアリマス、此鑛區ノ出願ハ實ニ一時一分ヲ爭フモノデ、試掘ノ二年間ガ一日切レテモイカヌ、甚ダシキハ早クテモイカヌト云フモノデアッテ、例ヘバ前ニ願書ヲ出シテ、其翌日カラ起算シ、其前日ニ出願シタモノ、是モ亦無効ニシテ居リマス、サウ云フヤウナ場合種々其所ニ掛引モゴザイマシテ、又或監督署ノ當局者ノ中下級ノ人ナドハ、何處々々鑛區ハ有望デアルガ、何月何日ニ試掘ノ期限ガ切レルカラ、アレバ前ノ方デ願書ヲラドウカナド、云フコトモアッテ、役ニ立ツ監督署ノ下級ノ者ナドハ隨分サウ云フヤウナ惡イコトヲスルト云フコトモアッテ、實ニ其出願ニハ一分一時ヲ爭フノデ、素人ノ出願シタ有望ノ鑛區ニシテ、サウ云フ關係デ他ニ奪ハル、ト云フモノモアルデアリマス、唯今申シタヤウニ此印紙ノ關係上、種々ノ弊害ガアルカラ、是ハ必ズヤ一ツ將來ハ消印シテ出願スルコトニ御改メニナルコトヲ、強イテ希望スル次第デアリマス

○矢島浦太郎君 私人ノ註文ガアリマス、次ノ會マデニ試掘ガドノ位デ其稅金ガ幾ラ、又特許地ガ幾ラ其稅金ガ幾ラト云フ區別ヲシテ、御示シテ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(礦部正春君) 今ノ藏内君ノ御質問ガケニ御答シタイト思ヒマス

○理事(中倉方次郎君) 政府委員

○政府委員(礦部正春君) 唯今登錄印紙ノ取扱方ニ付テ御尋ガアリマシタガ、監督署ノ方(出願者)者ニ對シテハ、成ルベク便宜ヲ計ッテ居リマスガ、十分ノ一割ニ割ハ却下ニナリマス、實ハ却下ハシタクナイ、却下スルナト云フコトハ注意スルノデアリマスガ、イロ／＼法律規則ニ不慣ノ者ノアルタメニ、形式ガ惡カッタリ手續ガ惡カッタリスルタメニ、却下ニナリ却下ニナレタメニ消印ガシテアルト外ニ使ヘナイ、如何ニモ氣ノ毒デアリマスカラ、再ビ使ハセルタメニ、先ヅ受理スベキモノカ、受理スベカラザルモノカヲ見テ、受理スベキモノトスレバ直チニ消印ヲシマスガ、受理スベカラザルモノニ付テハ消印ヲセズニ其儘之ヲ返シテ、更ニ他ニ使用シ得ル便宜ヲ與ヘルタメニ消印ヲ致サナイデアリマス

○藏内治郎作君 印紙ニ消印ヲセヌト云フコトハ、昨今ニナッテカラノヤウデス、今カラ何年前カ知リマセヌガ、二年カ五年ノ間ト思フ、其前ハ皆消印ヲシテ、若シ書類ノ不完全ノタメニ却下ニナル時分ニハ、舊ト出シタ書類ニ貼テアッタモノヲ剝イデ舊トノ書類ト合シテ出セバ、其儘用ヒマシタ、唯今デハサウ云フ書面ノ不完全ナタメニ却下ニナリマシタモノニ、舊トノ書面ヲ合シテ之ニ貼テアッタモノガ、却下ニナリマシタカラ貼替ヘマシタト云フコトハ通アラヌト云フコトニナツタ、ソレヲ伺ヒタイ

○政府委員(礦部正春君) 唯今ノ御質問ニ御答申シマスガ、一旦受理ト極メレバ直チニ消印ヲシマス、消印ヲシマスガ、其後ニ至ッテ間違ッタヤハリ受理ガ出來ナイモノデアルト云フコトガ分ル、サウスルト返サナケレバナラヌ、其時ニ消印ガシテアッテモ再ビ貼用ガ出來ルヤウニシテヤル爲メニ、此場合ニ於テハ監督署ニ於テ別ニ證明書ヲ下ゲルコトニシテ居ルノデアリマス

○藏内治郎作君 ドウシテモ前ノ不完全デ却下ニナツタ書面ヲ添ヘテモ、再ビ用ヒラレヌト云フ御趣意ナラバ、全クサウ云フコトニナリマスガ、先ヅサウ云フモノハ少ウゴザイマスガ、其他種々ノ場合ニ於テ印紙ヲ貼ルトコトガアリマス、サウ云フモノニ付キマシテハ、或ハ書類ノ間違フヤウナコトモ偶々ゴザイマスガ、其時分ニ前ノ一書面ヲ添エテ出シマスレバ、必ズ再用ガ出來マシタガ、ソレガ全ク出來ヌト云フコトデアレバ、大ニ御説ニ感服致シマ

ス、ツレガ出來ルト云フコトデアレバ、役人が消印ヲスルデセウガ、若シセヌトキハドウシマス、其人ニ就テ相當ノ處分ハゴザイマセウガ、セヌトキハドウシマス

○政府委員(磯部正春君) 消印ヲシナイト云フ事實ヲ見付ケマシタナラバ、規定通りノ事ヲ行フデアリマス、相當ナ處分ヲスル外途ハアリマセヌ、併シ左様ナ事ハ先ヅ無イ積リデアリマス

○近江谷榮次君 全國ノ有名ナ鑛山ノ鑛區ノ坪數ト税金、ツレヲ各別ニ調ベテ戴キタイ

○政府委員(磯部正春君) 承知致シマシタ

○理事(中倉万次郎君) ツレデハ今日ハ是デ散會致シマス、明日ハ午前十時ヨリ開會致シマス

午後三時三十七分散會